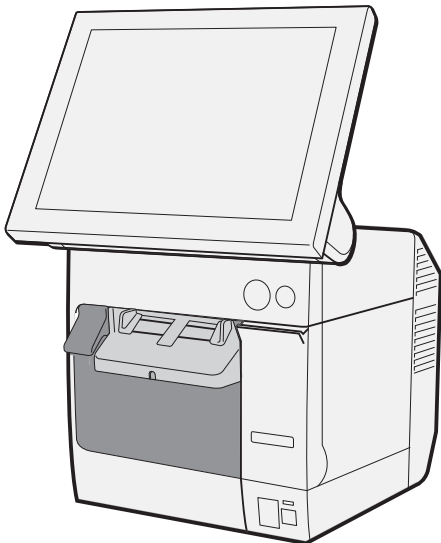


TM-C3400-LT

ユーザーズマニュアル



ご使用の前に

各部の名称と基本操作

セットアップ

ラベルの作成と印刷

メンテナンス

困ったときは

付録

本文中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

注意

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。

参考

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

商標

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

著作権について

本製品には著作権を有するフォントデータが含まれています。フォントデータを使用して企業のロゴマークや商号を商標登録することはできません。

本製品に起因する付属的損害について

万一、本製品（内蔵のソフトウェアなども含みます）によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付属的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償いたしかねます。

本製品の使用限定について



本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上でご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。



ご使用前に

安全にお使いいただくために



- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されているその他の取扱説明書をお読みください。
 - 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。



設置上のご注意

 警告	<p>本製品の通風孔をふさがないでください。 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。 布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 また、マニュアルで指示された設置スペースを確保してください。</p>
 注意	<p>不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。</p> <p>水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p> <p>本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。</p> <p>本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。 他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。</p>

電源に関するご注意

 警告	<p>AC100V 以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p>
	<p>電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p>
	<p>電源プラグは、刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。</p>
	<p>電源コードは付属のものを使用し、接地を確実に実施してください。また、電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p>
	<p>破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">● 電源コードを加工しない● 電源コードに重いものを載せない● 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない● 熱器具の近くに配線しない
	<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。</p>
	<p>電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。</p>
	<p>電源コードをコネクタやコンセントと接着剤などで固定しないでください。 火災のおそれがあります。</p>
	<p>電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長時間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。</p>
<p>電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。</p>	
 注意	<p>電源は、必ず電源コンセントから直接取ってください。</p>
	<p>本製品は必ずコンセントの近くに設置し、異常が起きたときはすぐに電源プラグを抜けるようにしてください。</p>
	<p>長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

使用上のご注意

 警告	<p>アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p>
	<p>煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p>
	<p>異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p>
	<p>マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。</p>
	<p>お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。</p>
	<p>可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。</p>
	<p>開口部から内部に、金属類や燃えやすい物を差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p>
 注意	<p>本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。</p>
	<p>各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。 火災やけがのおそれがあります。 マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。</p>
	<p>本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。</p>

<p>本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。</p>
<p>本製品内蔵の電池の交換は、販売店またはエプソンの修理窓口にご依頼ください。 間違ったタイプの電池と交換すると、爆発するおそれがあります。</p>
<p>オートカッターの固定刃に直接指で触れないでください。 けがのおそれがあります。</p>
<p>インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。
<p>インクカートリッジを分解しないでください。 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。</p>
<p>インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。</p>
<p>インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。</p>
<p>印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。</p>

もくじ

本文中のマークについて	2
商標	2
著作権について	2
本製品に起因する付属的損害について	2
本製品の使用限定について	2

ご使用の前に

■安全にお使いいただくために	3
設置上のご注意	3
電源に関するご注意	4
使用上のご注意	5

各部の名称と基本操作

■各部の名称と働き	9
本体前面	9
本体背面	10
■電源のオン/オフ	12
電源のオン	12
電源のオフ	12
■タッチパネルの操作	13
ログインとログアウト（利用者管理する場合のみ）	14
[メインメニュー]画面	16
[状態表示]画面	17
[管理メニュー]画面	18

セットアップ

■ネットワーク構成例	19
2台使用する場合	19
3台以上使用する場合	20
■セットアップの流れ	21
■ケーブルの接続	22
LANケーブルの接続	23
電源コードの接続	24
バーコードリーダーの接続	26
■用紙のセット	27

■インクカートリッジの取り付け	31
■初期設定	33
同期させる場合	33
同期させない場合	34
■プリンターの設定	35
■利用者の登録（利用者管理する場合のみ）	37
■排紙トレイの取り付け/調整	38

ラベルの作成と印刷

■ラベルの作成方法	39
■ラベルの新規作成（サンプルラベルを元に作成する）	40
■ラベルの印刷	47

メンテナンス

■インクカートリッジの交換	51
インク残量の確認	51
インクカートリッジの交換手順	51
■用紙の交換	52
ロール紙からロール紙に交換する	53
ファンフォールド紙からファンフォールド紙に交換する	57
ロール紙からファンフォールド紙に変更する	61
ファンフォールド紙からロール紙に変更する	66
■ノズルチェック	71
ノズルチェックの操作手順	71
■ヘッドクリーニング	73
ヘッドクリーニングの操作手順	73
■ギャップ調整	75
ギャップ調整の操作手順	75
■オートカッターのお手入れ	77
■外装面のお手入れ	78

困ったときは 79

■トラブルと対処法 79

- 電源オン / オフのトラブル 79
- 画面操作のトラブル 80
- 暗証番号のトラブル 80
- ラベル作成時のトラブル 80
- きれいに印刷されない 81
- 用紙がきれいにカットされない 82
- バーコードが読めない 82

付録 83

■サービス・サポートのご案内 83

■製品仕様 86

- 基本仕様 86
- 印刷仕様 87

■メニュー一覧 88

- メインメニュー 88
- 管理メニュー 89

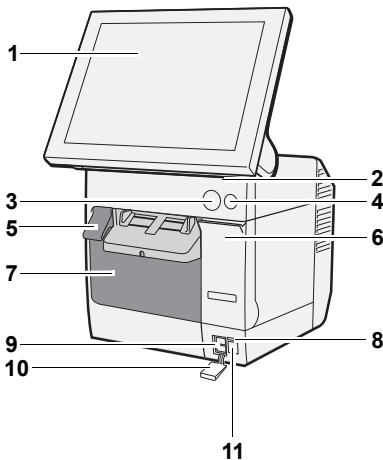
■消耗品 91

- 用紙 91
- インクカートリッジ 91

各部の名称と基本操作

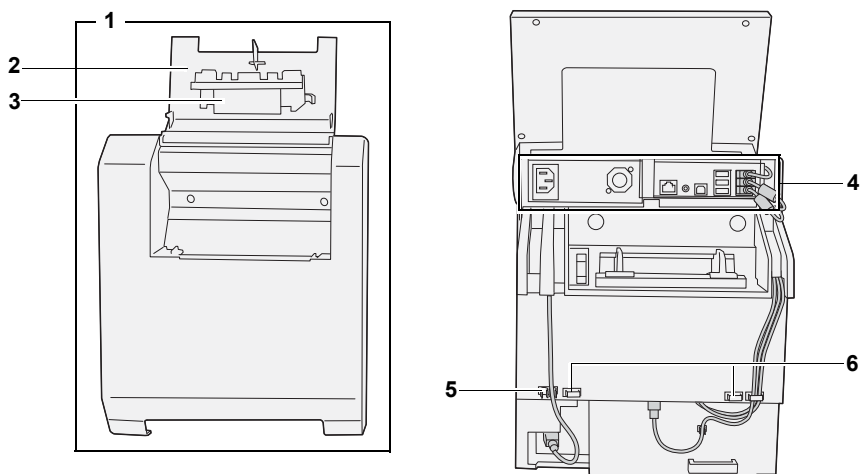
各部の名称と働き

本体前面



- | | |
|----|---|
| 1 | タッチパネル |
| | メニューやメッセージが表示されます。画面をタッチして本製品を操作できます。 |
| 2 | スピーカー |
| | 設定によって、タッチパネルのボタン操作時やエラー発生時、印刷終了時に音が鳴ります。 |
| 3 | カットボタン |
| | 押すと、用紙がカットされます。 |
| 4 | 紙送りボタン |
| | 押すと、用紙が送り出されます。 |
| 5 | リリースレバー |
| | 引くと、ロール紙カバーが開きます。 |
| 6 | インクカートリッジカバー |
| | インクカートリッジの取り付け / 交換時に開けます。 |
| 7 | ロール紙カバー |
| | 用紙のセット / 交換時に開けます。 |
| 8 | 電源ランプ |
| | 本製品の電源がオンのときは緑色に点灯します。オフのときは消灯します。 |
| 9 | USB コネクター (2 個) |
| | USB メモリー、キーボード、マウスを接続します。 |
| 10 | USB カバー |
| | USB コネクターを使用しないときに取り付けます。 |
| 11 | 電源ボタン |
| | 本製品の電源をオン / オフにします。 |

本体背面



1 背面カバー

各コネクタに接続するときに取り外します。

2 ファンフォールド紙カバー

ファンフォールド紙を挿入するときに開けます。

3 紙送りガイド

ファンフォールド紙を使用するときに取り付けます。

4 コネクタ部

各ケーブルを接続します。詳細は、本書 11 ページを参照してください。

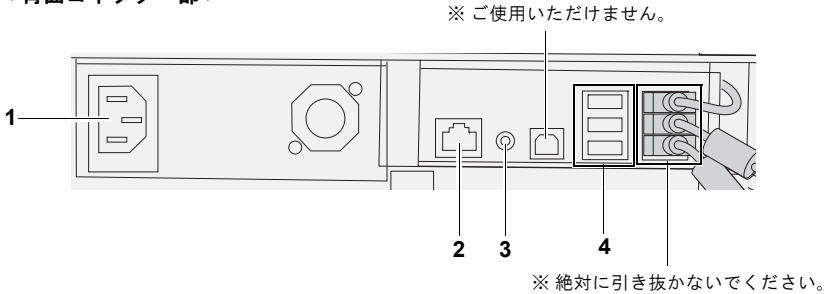
5 電源コードフック

電源コードが他のケーブルと重なるのを防ぎます。必ず本フックに電源コードを通してください。

6 ケーブルホルダー

ケーブル同士が重なるのを防ぎます。LAN ケーブル、USB ケーブル、オーディオケーブルを接続するときは、必ず本ホルダーにケーブルを通してください。

＜背面コネクタ一部＞



注意

本製品に最初から接続されている、右側の USB コネクタ（3 個）のケーブルは、絶対に引き抜かないでください。

1 電源コネクタ

電源コードを接続します。

2 LAN コネクタ

有線 LAN でネットワーク接続するときに LAN ケーブルを接続します。

3 スピーカー出力コネクタ

スピーカーを接続します。

4 USB コネクタ（3 個）

バーコードリーダーなどを接続します。

参考

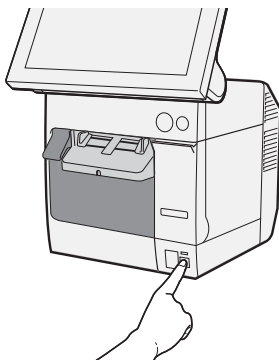
本体背面のコネクタに接続するには、背面カバーを取り外す必要があります。取り外し方法は、本書 22 ページ「ケーブルの接続」を参照してください。

電源のオン / オフ

ここでは、本製品の電源をオン / オフする方法を説明します。

電源のオン

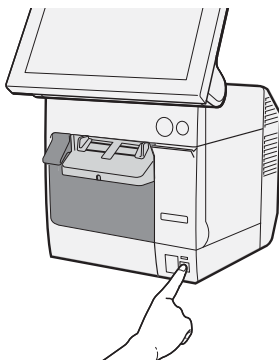
電源ボタンを押します。



電源ランプが点灯して、電源がオンになります。

電源のオフ

電源ボタンを押します。




電源ランプが消灯して、電源がオフになります。

参考

[管理メニュー]画面(本書 18 ページ参照)で[電源を切る]を選択しても、電源をオフにできます。また、[画面の設定]画面([管理メニュー]→[システム]→[画面設定])で、電源ボタンでは電源をオフにできないように設定することもできます。


タッチパネルの操作

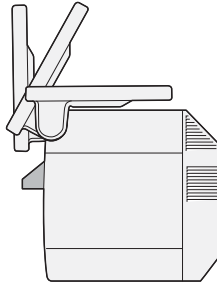
ラベルの作成や印刷、ラベルデータの管理といった一般者が使う機能のほか、プリンターやシステムの設定、利用者情報の管理、メンテナンスといった管理者が使う機能など、本製品の持つほとんどの機能の操作は、タッチパネルで行います。

画面に表示されるメニューやボタンを、指で軽くタッチ（）して操作します。

注意

- タッチパネルの上に絶対に重いものを置かないでください。タッチパネルにはガラスが使用されているため、破損するおそれがあります。
- タッチパネルを強く押ししたり、こすったりしないでください。また、先のがった物で押ししたりしないでください。
- 下記タッチパネル保護シートのご使用をお勧めします。
 - * サンワサプライ LCD-121
 - * エレコム EF-FL121

- 操作方法がわからないときは、画面右上の  をタッチすると、表示中の画面の説明（ヘルプ）が表示されます。
- [戻る] をタッチすると、一つ前の手順の画面に戻ります。
- タッチパネルの角度は、操作しやすいように調整できます。



参考

操作メニューの一覧は、本書 88 ページ「メニュー一覧」を参照してください。

ログインとログアウト(利用者管理する場合のみ)

本製品を利用者管理して使用する場合は、本製品を使用する前にシステムへのログインが必要です。使用後は必ずログアウトします。

ログイン(操作の開始)

次の手順で、システムにログインします。

- 1 利用者コードを入力し、[決定]を押します。

The screenshot shows the login interface. At the top, a header bar contains a home icon, the text "利用者認証>利用者コード入力" (User Authentication > User Code Input), and a question mark icon. Below the header, the text "利用者コードを押してください" (Please press the user code) is displayed. The main area features a text input field labeled "利用者コード" (User Code) containing the value "0001". To the right of the input field is a numeric keypad with buttons for digits 1-9, 0, a delete button (削除), and a full-screen button (全画面). A hand icon with the number "1" points to the keypad. Below the keypad is a button labeled "決定" (Decide/Confirm), with a hand icon and the number "2" pointing to it.

- 2 暗証番号の入力画面が表示されたら、暗証番号を入力します。

The screenshot shows the PIN input interface. At the top, a header bar contains a home icon, the text "利用者認証>利用者コード入力>暗証番号入力" (User Authentication > User Code Input > PIN Input), and a question mark icon. Below the header, the text "暗証番号を押してください" (Please press the PIN) is displayed. The main area shows the user code "利用者コード : 0001" and the user name "利用者氏名 : エプソン花子". Below this is a text input field labeled "暗証番号" (PIN) containing four asterisks "****". To the right is a numeric keypad with buttons for digits 1-9, 0, a delete button (削除), and a full-screen button (全画面). A hand icon points to the keypad. At the bottom of the screen is a button labeled "戻る" (Back).

参考

認証方法または権限（管理者 / 一般者）の設定によっては、暗証番号の入力画面は表示されません。

ログインすると、[メインメニュー]画面(本書16ページ参照)または[ラベル選択]画面が表示されます。

注意

初めてログインしたときは、[メインメニュー]画面で[暗証番号を変更する]を選択し、管理者からもらった暗証番号を変更してください。

参考

ログイン後に[メインメニュー]画面と[ラベル選択]画面のどちらが表示されるかは、利用者情報(ログイン後の初期画面)の設定によって異なります。

ログアウト(操作の終了)

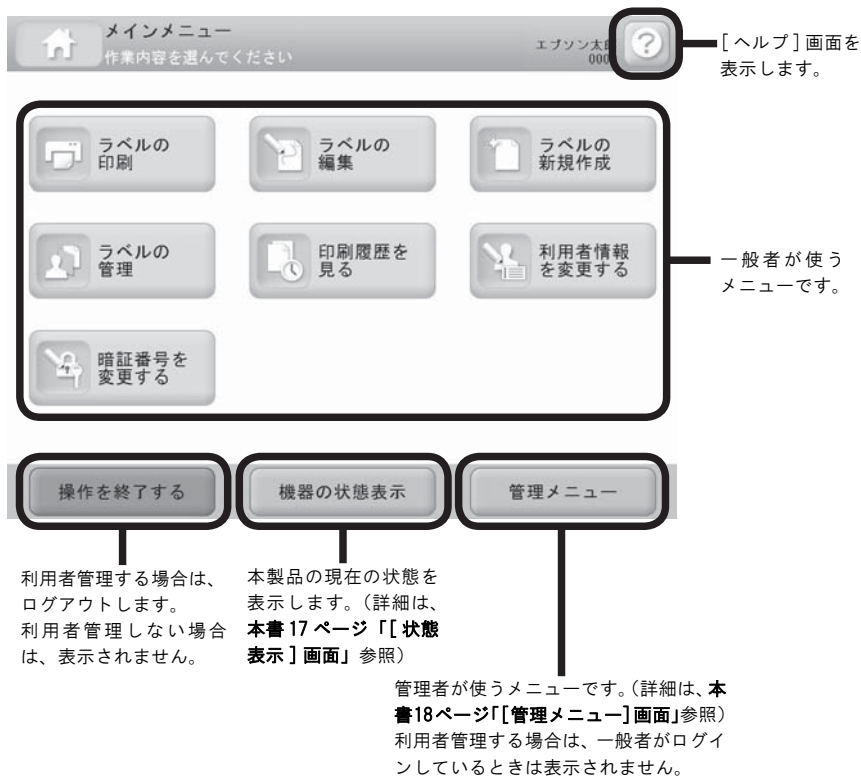
すべての作業が終わったら、[メインメニュー]画面の[操作を終了する]を選択して、必ずシステムからログアウトします。



ログアウトすると、次の利用者のためのログイン画面(本書14ページ参照)が表示されます。

[メインメニュー] 画面

電源オンまたはログイン後、最初に表示される画面です。すべてのメニューはこの画面から選択できます。

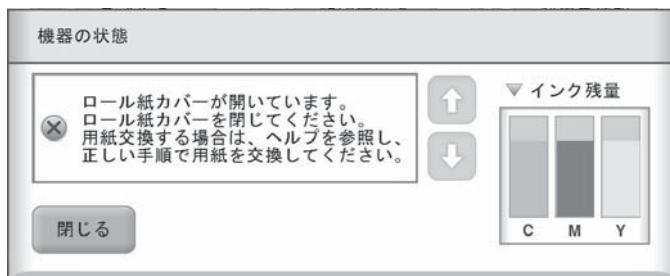


参考

- 利用者管理する場合、利用者情報（権限）の設定によっては、ログイン直後は表示されません。
- 利用者管理しない場合は、すべてのメニューを誰でも選択できます。
- 各メニューの詳細は、本書 88 ページ「メインメニュー」を参照してください。

[状態表示]画面

[メインメニュー]画面(本書16ページ参照)で[機器の状態表示]を選択すると表示される画面です。機器の状態、インク残量、エラー発生時の対処方法などのメッセージが表示されます。



参考

エラー発生時には、自動的に表示されます。

[管理メニュー] 画面

[メインメニュー] 画面（本書 16 ページ参照）で [管理メニュー] を選択すると表示される画面です。



[メインメニュー] 画面
を表示します。

本製品の電源をオフに
します。

参考

- 利用者管理する場合は、管理者がログインしているときだけ表示されます。
- 各メニューの詳細は、本書 89 ページ「管理メニュー」を参照してください。

セットアップ

ネットワーク構成例

本製品は、単体（スタンドアローン）で使用するほかに、クローズドネットワーク上で最大 5 台まで同期させて使用することができます。

ここでは、本製品を同期させて使用する場合のネットワーク構成を説明します。

参考

同期機能とは：

本製品をクローズドネットワーク上で複数台使用する場合に、利用者情報やラベルデータを機器間で共有する機能です。いずれかの機器の利用者情報やラベルデータが変更されたら、同期が行われるタイミングで他の機器の利用者情報やラベルデータも同じものに変更されるので、誰がどの機器を使っても、同じラベルを印刷することができます。

同期のタイミング：

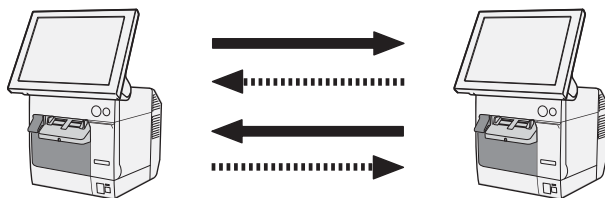
各機器は約 5 分おきに自身のデータ変更の有無を確認し、変更があった場合は、同期対象にデータを送信します。データを受け取った機器は、自身のデータと比較して最新のデータに書き換えます。

また、電源をオンにしたときには自動的に同期対象からデータを受信し、自身のデータと比較して最新のデータに書き換えます。

同期設定は、初期設定時に行います。（本書 33 ページ「初期設定」参照）

2 台使用する場合

2 台を同期させて使用する場合は、互いを同期対象として設定します。



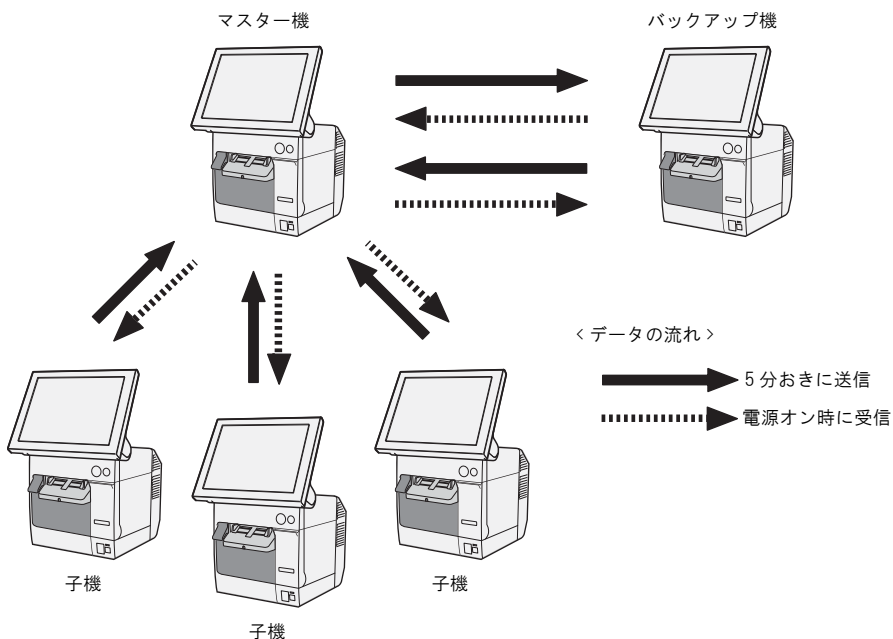
＜データの流れ＞



3台以上使用する場合

1台（マスター機）を全機器の同期対象として設定し、別の1台（バックアップ機）をマスター機の同期対象として設定します。

マスター機が故障した場合は、バックアップ機をマスター機とし、子機のうち1台をバックアップ機とします。



参考

- マスター機、バックアップ機の同期によるデータ更新には、5～10分程度かかります。
- 子機の同期によるデータ更新は、電源をオンにした時のみ行われます。データをすぐに更新させたいときは、一度電源をオフにしてから電源をオンにしてください。

セットアップの流れ

開梱と設置作業が終わったら、以下の順序で本製品のセットアップを行ってください。

注意

セットアップを始める前に、本製品に付いている保護テープや保護材をすべて取り外したことを確認してください。

1. ケーブルの接続 (本書 22 ページ)



2. 用紙のセット (本書 27 ページ)



3. インクカートリッジの取り付け (本書 31 ページ)



4. 初期設定 (本書 33 ページ)



5. 用紙の交換 (本書 52 ページ)



6. プリンターの設定 (本書 35 ページ)



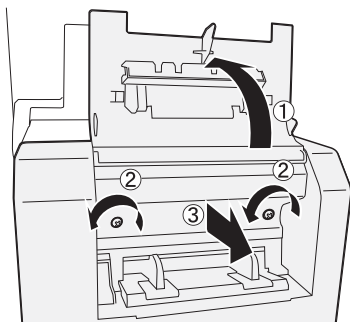
7. 利用者の登録(利用者管理する場合のみ) (本書 37 ページ)



8. 排紙トレイの取り付け / 調整 (本書 38 ページ)

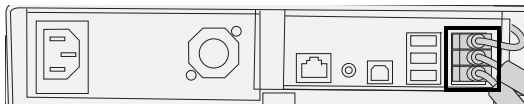
ケーブルの接続

本製品背面のコネクターにケーブルを接続するには、背面カバーを取り外す必要があります。背面カバーは、ファンフォールド紙カバーを開け（下図①）、ネジを緩める（下図②）と、取り外せます。（下図③）ケーブルを接続したら、必ず背面カバーを元通りに取り付けてください。

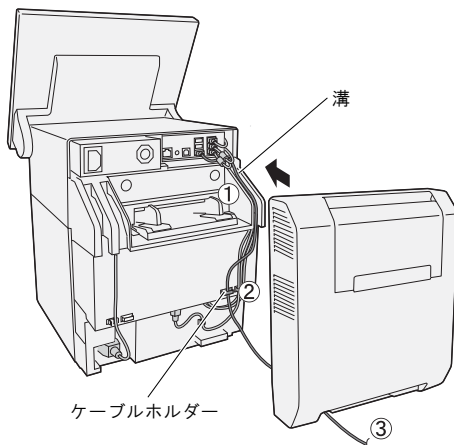


注意

- 本製品に最初から接続されている USB コネクター（3 個）のケーブルは、絶対に引き抜かないでください。



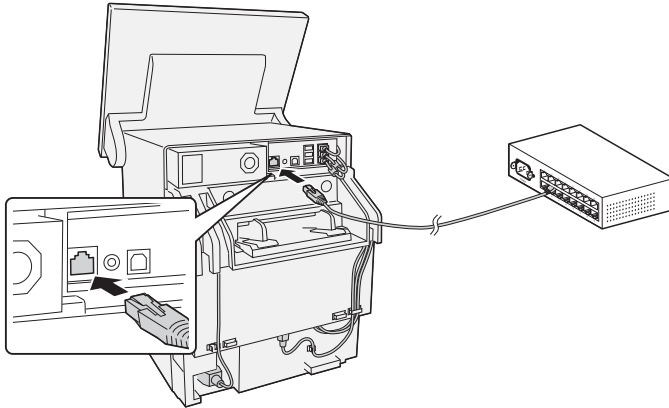
- USB コネクターに外部機器を接続するときは、必ずケーブルを溝に通し（下図①）、ケーブルホルダーに掛け（下図②）、背面カバーの下から引き出し（下図③）てから、背面カバーを取り付けてください。ケーブルホルダーは、ケーブル同士が重なるのを防ぎます。電源コードや他のケーブルが重なると、背面カバーを取り付けることができません。



LAN ケーブルの接続

本製品をクロスドネットワーク上で複数台(5 台まで)同期させて使用する場合は、本製品背面の LAN コネクターに LAN ケーブルを接続します。

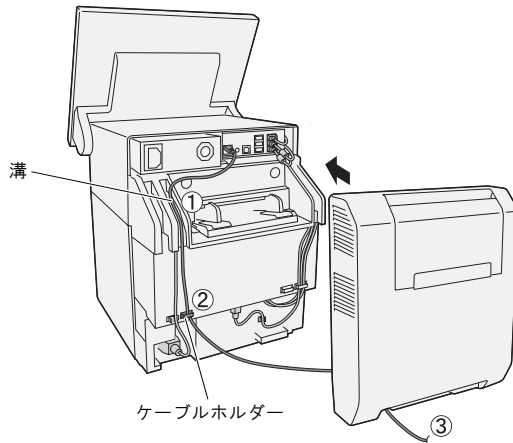
本製品を単体(スタンドアロン)で使用する場合は、LAN ケーブルの接続は不要です。



注意

LAN ケーブルは、必ず溝に通し(下図①)、ケーブルホルダーに掛け(下図②)、背面カバーの下から引き出し(下図③)てから、背面カバーを取り付けてください。

ケーブルホルダーは、ケーブル同士が重なるのを防ぎます。電源コードや他のケーブルが重なると、背面カバーを取り付けることができません。



電源コードの接続

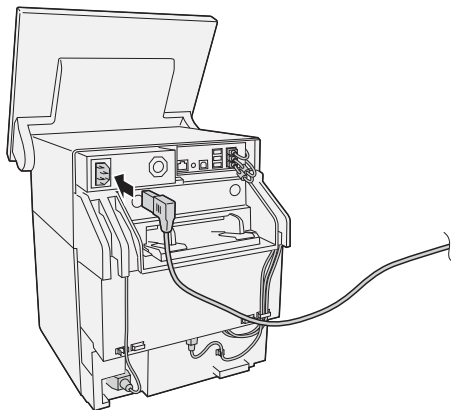
以下の手順で、本製品を電源と接続します。



警告

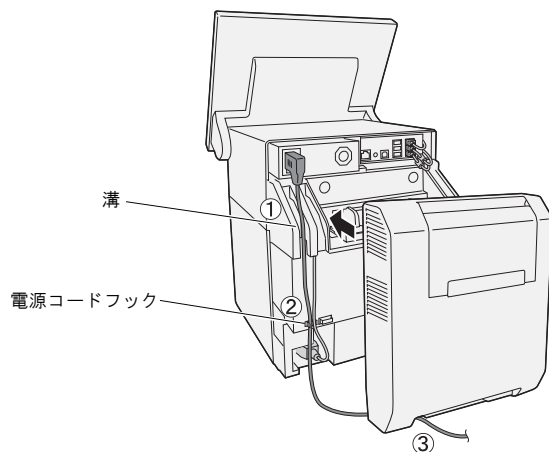
- 電源コードは本製品に付属のものを使用し、必ず接地して使用してください。
- AC100V の電源以外は使用しないでください。

- 1 電源コードを本製品背面の電源コネクタに接続します。

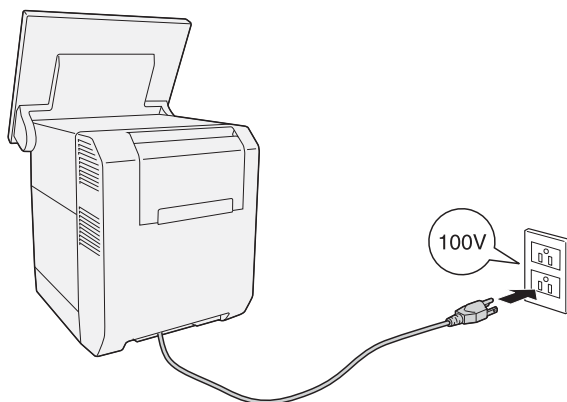


注意

電源コードは、必ず溝に通し（下図①）、フックに掛け（下図②）、背面カバーの下から引き出し（下図③）てから、背面カバーを取り付けてください。電源コードフックは、ケーブル同士が重なるのを防ぎます。電源コードや他のケーブルが重なると、背面カバーを取り付けることができません。



2 電源プラグをコンセントに直接接続します。



注意

用紙のセット（本書 27 ページ参照）が終わるまで、電源はオンにしないでください。

バーコードリーダーの接続

バーコードリーダーを接続すると、システムへのログイン時に利用者コードの入力の手間が省けたり、見本ラベルをあらかじめ印刷しておくことでラベル印刷が簡単に行えたりします。

バーコードリーダーを使用する場合は、本製品背面の USB コネクタに接続します。

注意

バーコードリーダーは、必ず下記のものをご使用ください。

- EPSON DM-S162-062
- CINO F460

参考

見本ラベルとは：

ラベルの印刷枚数を指定する画面で、[見本ラベルを印刷] を選択して印刷すると、バーコード付きの見本ラベルが印刷されます。

見本ラベルをあらかじめ印刷しておけば、バーコードをバーコードリーダーで読むだけで、印刷したいラベルデータが呼び出され、枚数を指定するだけですぐに印刷できます。



用紙のセット

ここでは、初めて用紙をセットするときの手順を説明します。

日常のご使用の中で用紙を交換する手順は、**本書 52 ページ「用紙の交換」**を参照してください。

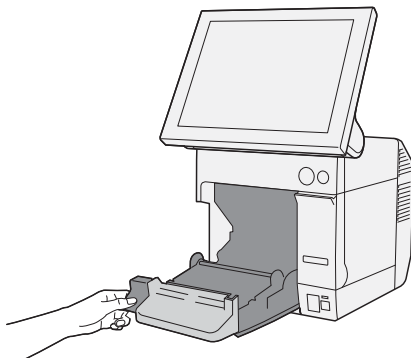
注意

本製品は、工場出荷時の状態で、同梱のラベルロール紙を使用するよう設定されています。

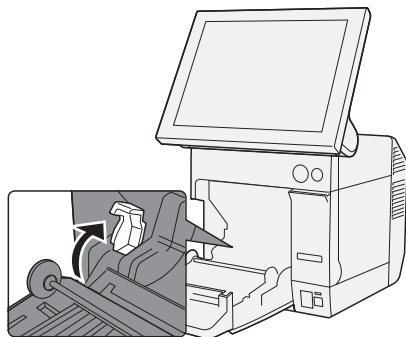
初めて用紙をセットするとき（セットアップ時）は、必ず同梱のラベルロール紙をセットし、インクの充電（**本書 31 ページ「インクカートリッジの取り付け」**参照）を行ってください。同梱のラベルロール紙以外の用紙をセットした状態では、インクの充電が行えません。

初期設定（**本書 33 ページ**参照）まで終わったら、他の用紙に交換できます。交換方法は、**本書 52 ページ「用紙の交換」**を参照してください。

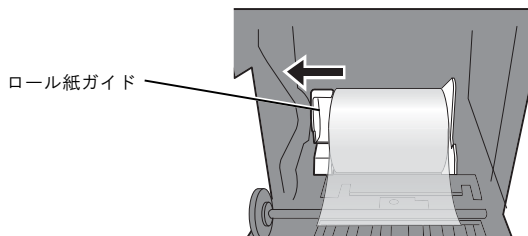
- 1 リリースレバーを引いて、ロール紙カバーを開けます。



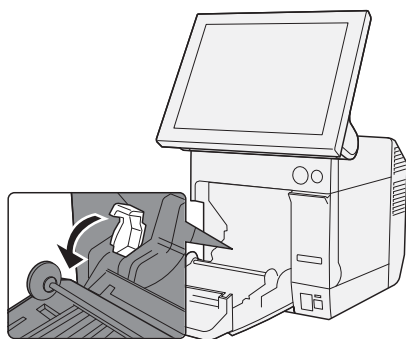
- 2 ロール紙ガイドのロックを解除します。



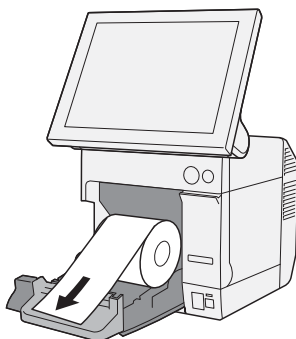
- 3** ロール紙ガイドを矢印方向に押し、同梱のラベルロール紙の幅に広げます。



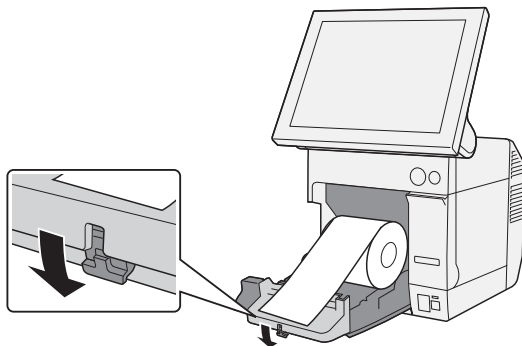
- 4** ロール紙ガイドをロックします。



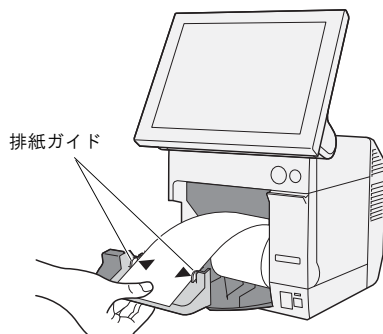
- 5** 印刷面が上になるように少し引き出して、ロール紙を奥まで挿入します。



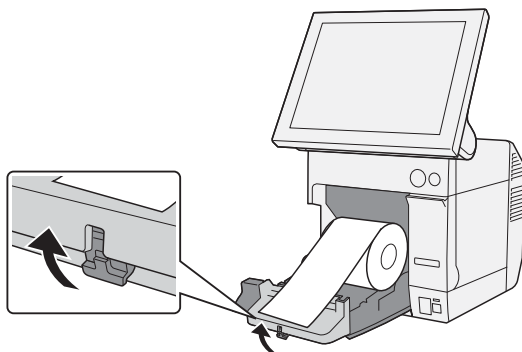
- 6** 排紙ガイドのロックを解除します。



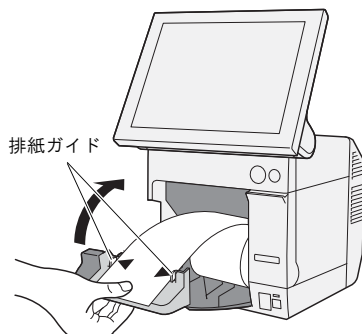
- 7** 排紙ガイドをロール紙の幅に合わせてます。



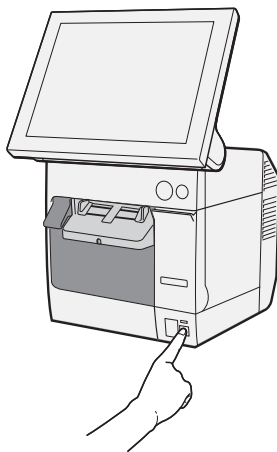
- 8** 排紙ガイドをロックします。



- 9 ロール紙を排紙ガイドに合わせながら、ロール紙カバーを閉めます。



- 10 電源ボタンを押して、電源をオンにします。



用紙のセットが終わったら、インクカートリッジを取り付けてインクの充てんを行ってください。(本書 31 ページ「インクカートリッジの取り付け」参照)

インクカートリッジの取り付け

ここでは、初めてインクカートリッジを取り付けてインクを充てんするときの手順を説明します。

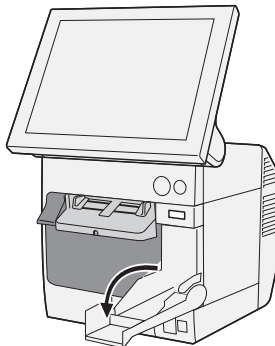
日常のご使用の中でインクカートリッジを交換する場合は、本書 51 ページ「インクカートリッジの交換」も参照してください。

注意

- 初めてインクカートリッジを取り付ける場合は、必ず同梱のラベルロール紙をセットしてから、インクカートリッジの取り付けを行ってください。（本書 27 ページ「用紙のセット」参照）
- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 本製品を保存、または輸送するときは、本製品からインクカートリッジを取り外さないでください。

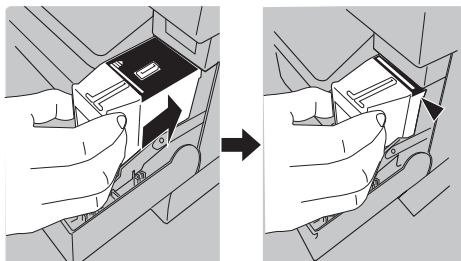
1 電源がオンになっていること（電源ランプが点灯していること）、同梱のラベルロール紙がセットされていることを確認します。

2 インクカートリッジカバーを手前に引いて開けます。

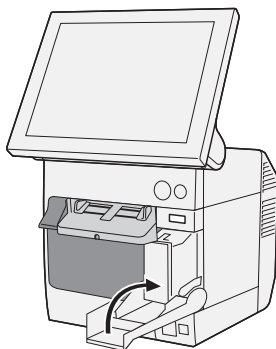


3 インクカートリッジを4～5回振ってから、袋から取り出します。

4 インクカートリッジを、下図のように静かに押し込みます。



5 インクカートリッジカバーを閉めます。



インクの充電が始まります。本製品に初めてインクカートリッジを取り付けたときは、インクの充電に約8分かかります。

注意

インクの充電中は、電源をオフにしたり、ロール紙カバーやインクカートリッジカバーを開けたりしないでください。

参考

同梱のインクカートリッジは初期充電用です。初めてインクカートリッジを取り付けたときは、本製品を印刷可能な状態にするため（インクの充電）にインクが消費されます。

インクカートリッジの取り付けが終わったら、本製品の初期設定を行ってください。（本書33ページ「初期設定」参照）

初期設定

画面の指示に従って、本製品の初期設定を行ってください。設定手順は、本製品をクローズドネットワーク上で同期させて使用するかどうかによって異なります。



同期対象については、本書19ページ「ネットワーク構成例」を参照してください。

同期させる場合

複数の本製品（TM-C3400-LT）をクローズドネットワーク上で同期させて使用するときは、以下の手順で初期設定を行います。

[日付と時刻設定] 画面



[同期設定] 画面



※1台目の設定を行う場合は、同期対象（2台目以降のいずれか）のIPアドレスを入力してください。

[ネットワーク設定] 画面



[利用者認証設定] 画面



※2台目の設定を行う場合は表示されません。1台目と同じ設定になります。

[初期設定完了] 画面

※利用者管理しない場合、または2台目以降の設定を行う場合は表示されません。



[利用者認証設定] 画面で [利用者管理] を [する] に設定した場合は、仮の管理者（氏名：管理者）が次のように登録されます。

- * 氏名：管理者
- * 利用者コード：0000
- * 暗証番号：1234

本書37ページ「利用者の登録（利用者管理する場合のみ）」を参照し、仮の管理者の利用者情報を変更してください。また、本製品を使用する他の利用者の情報を登録してください。

変更 / 登録した内容は、同期させて使用する他の本製品にも自動的に反映されます。

同期させない場合

本製品を単体（スタンドアローン）で使用するときには、以下の手順で初期設定を行います。

[日付と時刻設定] 画面



[同期設定] 画面

※ [使用しない] を選択します。



[利用者認証設定] 画面



[初期設定完了] 画面

※ 利用者管理しない場合は表示されません。

注意

[利用者認証設定] 画面で [利用者管理] を [する] に設定した場合は、仮の管理者（氏名：管理者）が次のように登録されます。

- * 氏名：管理者
- * 利用者コード：0000
- * 暗証番号：1234

本書 37 ページ「**利用者の登録（利用者管理する場合のみ）**」を参照し、仮の管理者の利用者情報を変更してください。また、本製品を使用する他の利用者の情報を登録してください。

初期設定が終わると、利用者管理する場合はログイン画面（本書 14 ページ「**ログイン（操作の開始）**」参照）が表示されます。利用者管理しない場合は [メインメニュー] 画面が表示されます。

初期設定が終わったら、セットしたラベルロール紙から使用したい用紙に交換してください。（本書 52 ページ「**用紙の交換**」参照）

プリンターの設定

印字品質（速い⇔きれい）、用紙種類（ファイン紙⇔普通紙）、用紙形状（ロール紙⇔ファンフォールド紙）、ラベル種類（ダイカットラベル⇔全面ラベル）、およびドット抜け動作の設定は、以下の手順で行ってください。

注意

用紙形状（ロール紙⇔ファンフォールド紙）の設定を変更するときは、必ずプリンター内の用紙をすべて取り除き、ロール紙カバーを閉めた状態で変更してください。

- 1 [管理メニュー] 画面を表示させます。
表示方法は、本書 18 ページ「[管理メニュー] 画面」を参照してください。
- 2 [印刷設定] を選択します。



3 [プリンターの設定]を選択します。



以降は、画面の指示に従って設定してください。

利用者の登録(利用者管理する場合のみ)

初期設定の [利用者認証設定] 画面で [利用者管理] を [する] に設定した場合は、管理者は、以下の手順で、仮の管理者の利用者情報を変更してください。また、本製品を使用する他の利用者の情報を登録してください。

- 1 [管理メニュー] 画面を表示させます。
表示方法は、本書 18 ページ「[管理メニュー] 画面」を参照してください。
- 2 [利用者登録] を選択します。



以降は画面の指示に従って、利用者情報の変更 / 登録を行ってください。

登録した利用者コードと暗証番号（利用者コードのみによる認証を行う場合は、利用者コードのみ）は利用者に連絡してください。利用者は、システムにログイン後、暗証番号を変更します。

参考

- CSV ファイルから複数の利用者を一括登録することもできます。
- 利用者が暗証番号を忘れてしまった場合は、管理者が利用者情報を変更して、新しい暗証番号を設定してください。

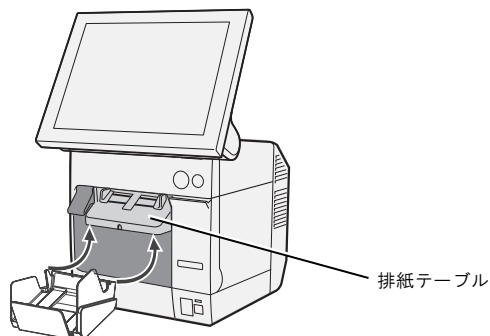
排紙トレイの取り付け / 調整

排紙トレイを取り付けると、印刷された用紙を排紙トレイに一時的にためておくことができます。
排紙トレイを取り付けて使用する場合は、以下の手順で取り付けと調整を行ってください。

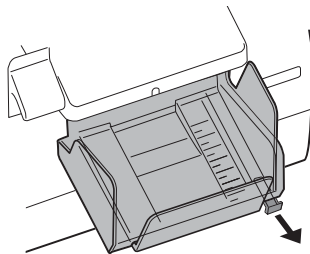
注意

用紙のカール、長さによっては、排紙トレイから用紙が落ちる場合があります。

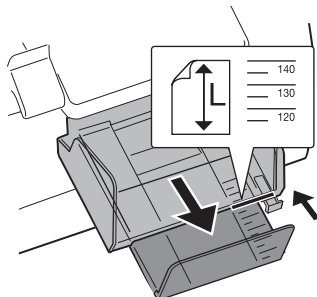
- 1 排紙テーブル下側のフックに、排紙トレイを取り付けます。



- 2 排紙トレイ右下のレバーを引き下げて、ロックを解除します。



- 3 下側の排紙トレイを用紙の長さに合わせ、排紙トレイをロックします。



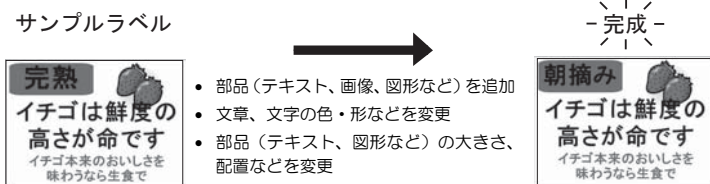
ラベルの作成と印刷

ラベルの作成方法

ラベルの作成方法には、次の3つの方法があります。

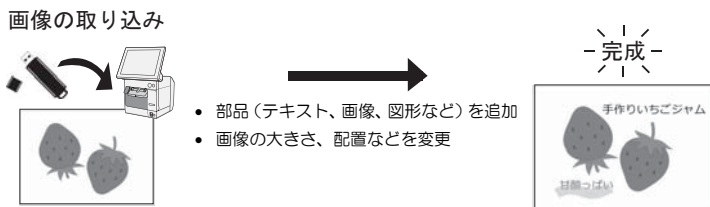
■ サンプルラベルを元に作成する(本書 40 ページ参照)

あらかじめ登録されているサンプルラベルに変更を加えるだけで、簡単にラベルが作成できます。



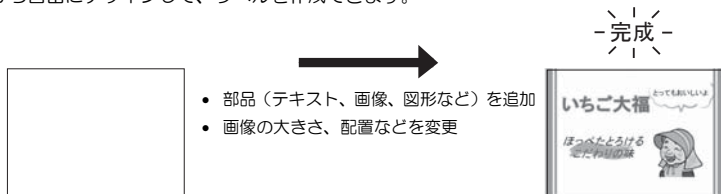
■ 画像から作成する

USB メモリーから好きな画像を取り込んで、ラベルを作成できます。



■ 初めから作成する

最初から自由にデザインして、ラベルを作成できます。



作成したラベルに名前をつけて保存すると、いつでも印刷できるようになります。ラベルの印刷手順は、本書 47 ページ「ラベルの印刷」を参照してください。

参考

メインメニューで [ラベルの編集] を選択すると、保存されたラベルに変更を加え、新しいラベルとして保存することもできます。

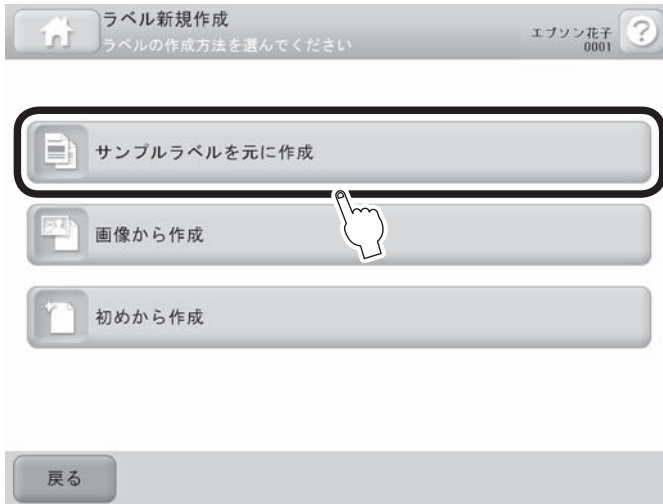
ラベルの新規作成(サンプルラベルを元に作成する)

本製品には、いろいろなデザインのサンプルラベルがあらかじめ登録されています。ここでは、それらを利用してオリジナルのラベルを作成し、保存するまでの手順を説明します。

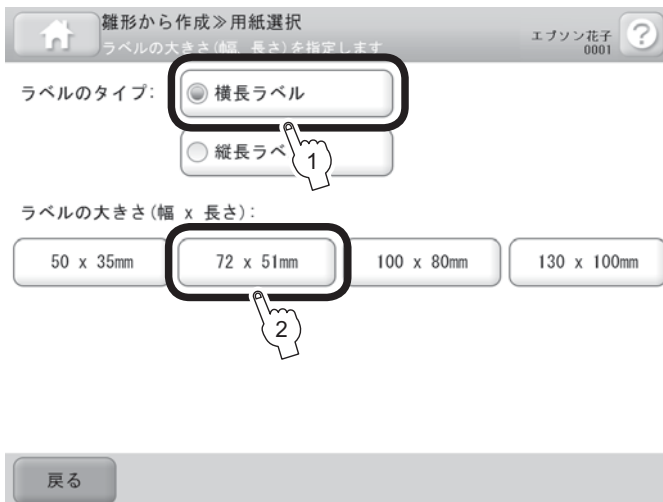
- 1 ログイン画面が表示されている場合は、利用者コード、または利用者コードと暗証番号を入力してログインします。
詳細は、本書 14 ページ「ログイン(操作の開始)」を参照してください。
- 2 [メインメニュー]画面で、[ラベルの新規作成]を選択します。



3 [サンプルラベルを元に作成] を選択します。



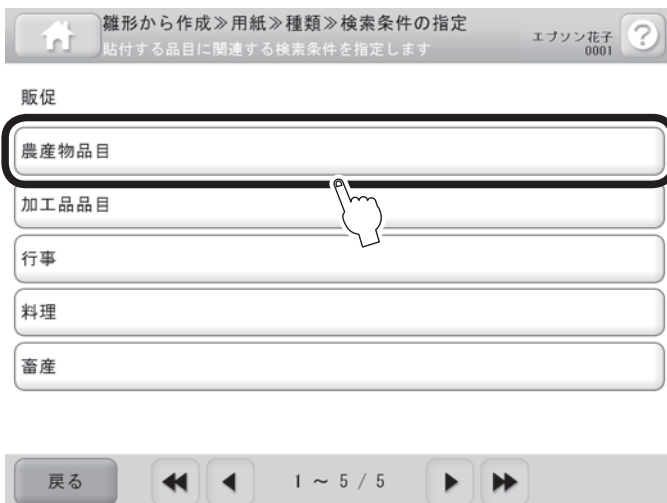
4 作成したいラベルの大きさ（幅 × 長さ）を選択します。 ここでは、例として [横長ラベル] と [72×51mm] を選択します。



- 5 ラベルの種類を選択します。
ここでは、例として [販促ラベル] を選択します。



- 6 検索条件を選択します。
ここでは、例として [農産物品目] を選択します。

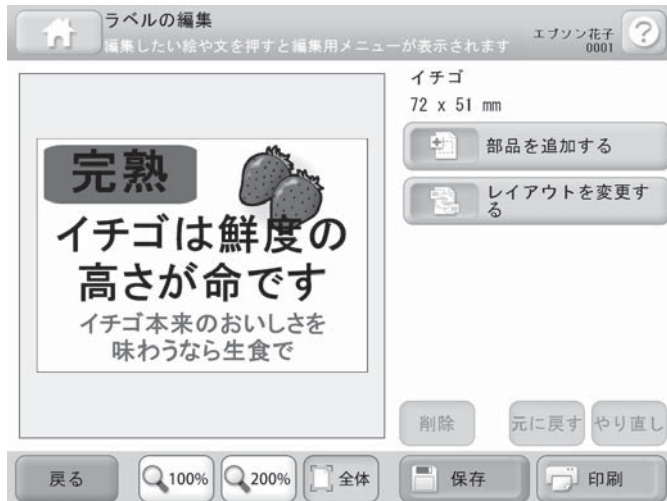


サンプルラベルが見つかるまで検索を続けます。

7 サンプルラベルを選択します。



サンプルラベルが表示されます。



このラベルの文字、図形、レイアウトを変更したり、新しい部品（文字や画像、図形など）を追加したりして、オリジナルのラベルを作ります。

ここでは、例として「完熟」を「朝摘み」に変更してラベルを作成する手順を説明します。

- 8 変更したい文字をタッチして選択し、[文章を変更する]を選択します。



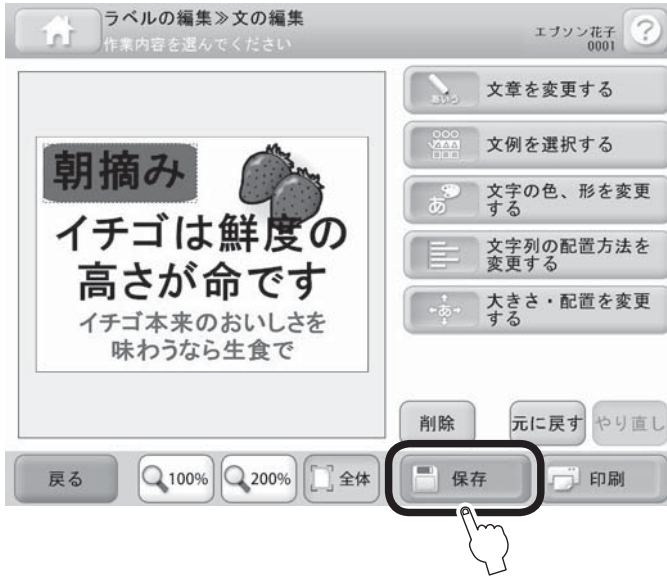
参考

タッチするたびに選択範囲（点線で囲まれた部分）が変わります。

- 9 五十音のボタンをタッチして、新しい文章に変更し、[決定]を選択します。



10 ラベルのデザインが出来上がったら、[保存]を選択します。



11 [名前をつけて保存]を選択します。



12 [ラベル名、よみがなの変更] を選択します。

ラベルの編集 > 保存

エプソン 花子 0001

朝摘み
イチゴは鮮度の
高さが命です
イチゴ本来のおいしさを
味わうなら生食で

ラベル名
イチゴ

よみがな
いちご

ラベル名、よみがなの変更

取消 決定

13 五十音のボタンでラベル名を入力したら、[決定] を選択します。

ラベルの編集 > 保存

エプソン 花子 0001

朝摘み
イチゴは鮮度の
高さが命です
イチゴ本来のおいしさを
味わうなら生食で

ラベル名
朝摘みイチゴ

よみがな
あさつみいちご

ラベル名、よみがなの変更

取消 決定

作成したラベルが本製品に保存されます。

保存したラベルは、[ラベル選択] 画面（本書 48 ページ参照）で選択できるようになり、いつでも印刷できます。

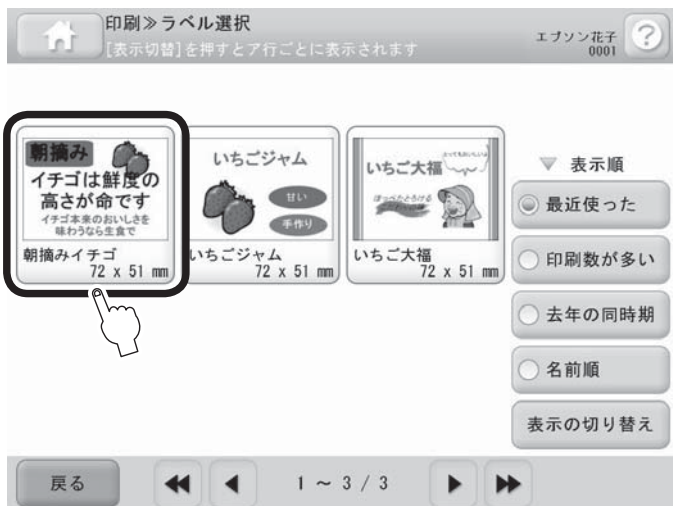
ラベルの印刷

ここでは、印刷するラベルを選択し、印刷を実行するまでの手順を説明します。

- 1 ログイン画面が表示されている場合は、利用者コード、または利用者コードと暗証番号を入力して、ログインします。
詳細は、本書 14 ページ「ログイン（操作の開始）」を参照してください。
- 2 [メインメニュー] 画面が表示されている場合は、[ラベルの印刷] を選択します。



3 印刷するラベルを選択します。



参考

画面右の [表示順] や [表示の切り替え] を選択して、表示されるラベルの順序を変更すると、ラベルを見つけやすくなります。

4 印刷するラベルの枚数を指定して、[決定]を選択します。

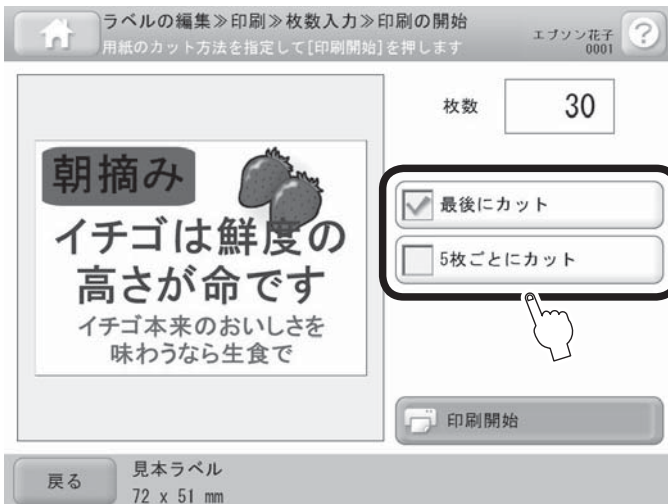


参考

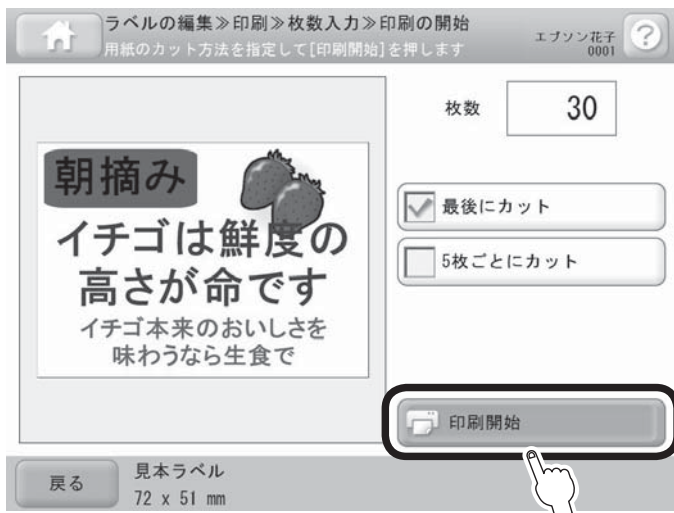
[見本ラベルを印刷] を選択して印刷すると、
 バーコード付きの見本ラベルが印刷されます。
 見本ラベルをあらかじめ印刷しておけば、バー
 コードをバーコードリーダーで読むだけで、印
 刷したいラベルが呼び出され、枚数を指定する
 だけですぐに印刷できます。



- 5 ラベル印刷後にオートカットする場合は、カット方法を選択します。(複数選択可)
 ここでは、例として [最後にカット] を選択します。

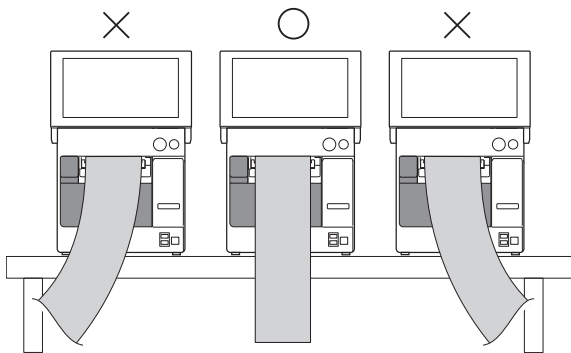


6 [印刷開始] を選択します。



注意

印刷時は、下図のように排紙ガイドに沿ってまっすぐに紙を排出させてください。障害物などにより紙がまっすぐ排出されていない場合、印刷が乱れる可能性があります。



ラベルが印刷され、自動的にカットされます。
[了解] をタッチすると、[ラベル選択] 画面に戻ります。

メンテナンス

インクカートリッジの交換

ここでは、インクカートリッジの交換方法を説明します。

インク残量の確認

インク残量は、[メインメニュー]画面（本書 16 ページ参照）で [機器の状態表示] を選択すると確認できます。



インクの残量が少なくなり、インクカートリッジの交換時期が近づくと、画面にメッセージが表示されます。新しいカートリッジを準備してください。

インクカートリッジの交換時期になると、画面にメッセージが表示され、印刷は停止します。新しいカートリッジがセットされるまで印刷できません。

参考

- 同梱のインクカートリッジは初期充電済みです。初めてインクカートリッジを取り付けたとき（セットアップ時）は、充電によりインクが消費されますので、交換時期が通常より早くなります。
- インクの消費量は、本製品の使用環境および使用状況により異なります。
- プリントヘッドの品質を維持するため、カートリッジ内のインクが完全になくなる前にインクカートリッジの交換時期となります。
- インクカートリッジは3色のインクで構成されています。特定の色を指定して印刷を行った場合でも、印刷動作、およびプリントヘッドを良好な状態に保つための動作で3色すべてのインクを使用します。1色でもインク残量値が限界に達すると、本製品は印字を停止します。

インクカートリッジの交換手順

本書 31 ページ「インクカートリッジの取り付け」を参照してください。同様の手順で交換できます。使用済みのインクカートリッジは、手前に引き抜いて取り外してください。

インクカートリッジの型番は、本書 91 ページ「インクカートリッジ」を参照してください。

用紙の交換

ここでは、用紙の交換方法を説明します。

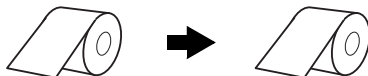
用紙の交換方法は、次のように、交換前後の用紙の形状（ロール紙 / ファンフォールド紙）によって異なります。

注意

種類や形状の異なる用紙に変更するときは、必ずプリンターの設定も変更してください。設定の変更方法は、本書 35 ページ「プリンターの設定」を参照してください。

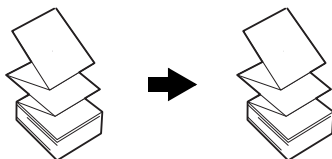
■ ロール紙からロール紙に交換する(本書 53 ページ参照)

- ロール紙を使い終わって、新しいロール紙に交換するとき
- 違う種類（ラベル、サイズなど）のロール紙に交換するとき など

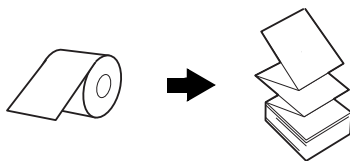


■ ファンフォールド紙からファンフォールド紙に交換する(本書 57 ページ参照)

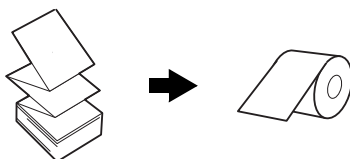
- ファンフォールド紙を使い終わって、新しいファンフォールド紙に交換するとき
- 違う種類（ラベル、サイズなど）のファンフォールド紙に交換するとき など



■ ロール紙からファンフォールド紙に変更する(本書 61 ページ参照)



■ ファンフォールド紙からロール紙に変更する(本書 66 ページ参照)



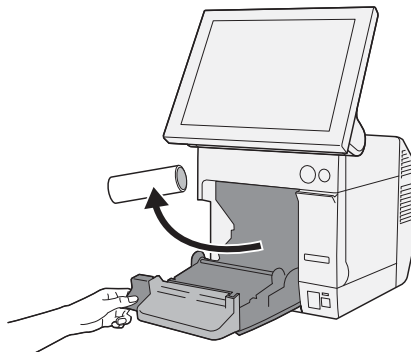
ロール紙からロール紙に交換する

ロール紙を使い終わって新しいロール紙に交換するときや、違う種類（ラベル、サイズなど）のロール紙に交換するときなど、ロール紙からロール紙への交換は次の手順で行ってください。

注意

用紙種類（ファイン紙⇄普通紙）またはラベル種類（ダイカットラベル⇄全面ラベル）の異なる用紙に変更するときは、必ずプリンターの設定も変更してください。設定の変更方法は、本書 35 ページ「プリンターの設定」を参照してください。

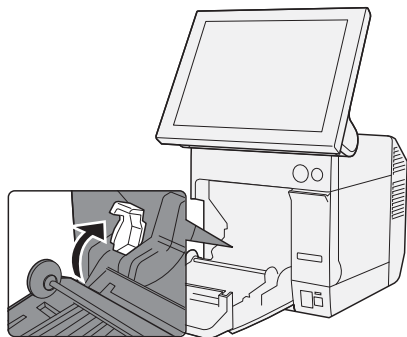
- 1 本製品の電源がオンであることを確認します。
- 2 リリースレバーを手前に引いてロール紙カバーを開け、ロール芯を取り除きます。



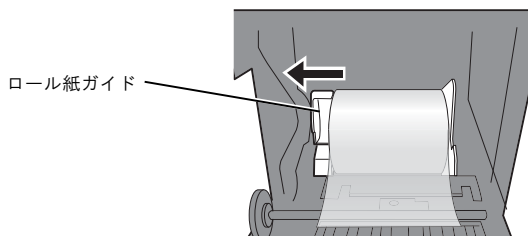
参考

紙幅に変更がない場合は、手順 3～手順 5、手順 7～手順 9 はスキップできます。

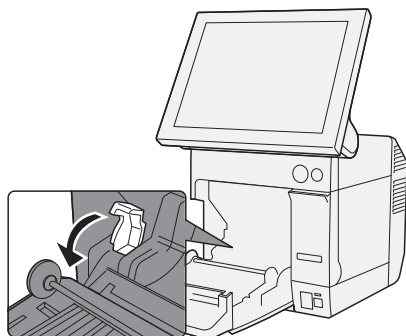
- 3 ロール紙ガイドのロックを解除します。



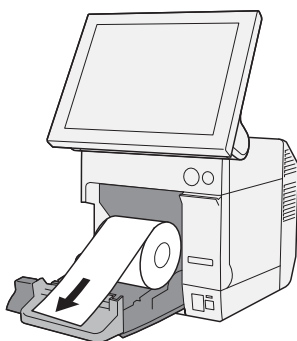
- 4 ロール紙ガイドを矢印方向に押し、ロール紙の幅に広げます。



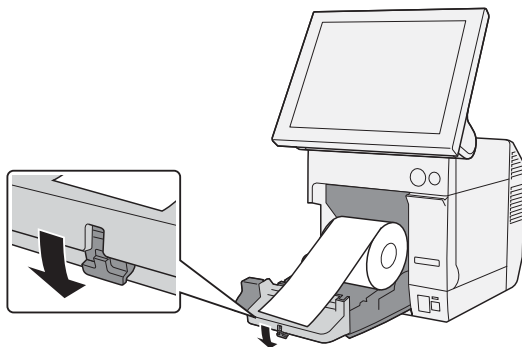
- 5 ロール紙ガイドをロックします。



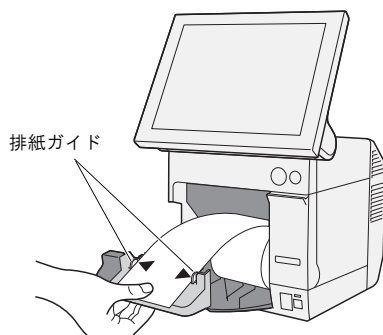
- 6 印刷面が上になるように少し引き出して、ロール紙を奥まで挿入します。



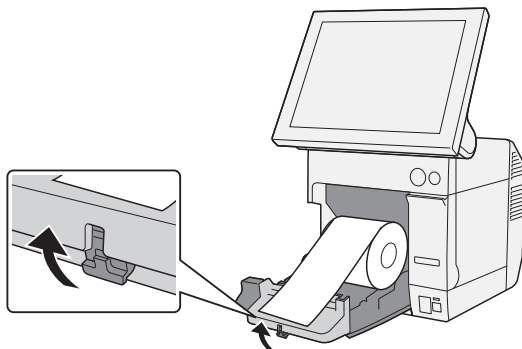
- 7 排紙ガイドのロックを解除します。



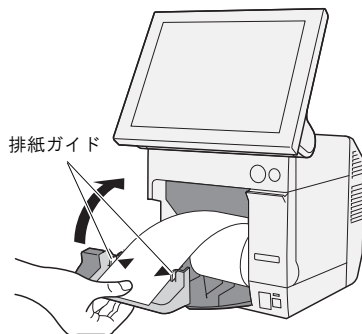
- 8 排紙ガイドをロール紙の幅に合わせます。



- 9 排紙ガイドをロックします。



10 ロール紙を排紙ガイドに合わせながら、ロール紙カバーを閉めます。



自動的にロール紙が送られます。

以上で、ロール紙からロール紙への交換は終わりです。

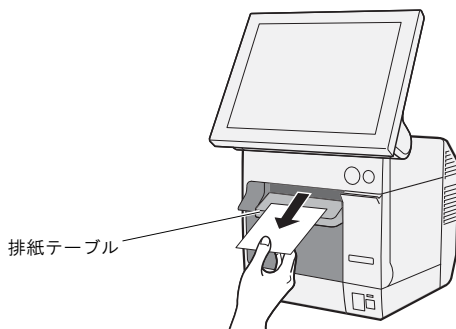
ファンフォールド紙からファンフォールド紙に交換する

ファンフォールド紙を使い終わって新しいファンフォールド紙に交換するときや、違う種類（ラベル、サイズなど）のファンフォールド紙に交換するときなど、ファンフォールド紙からファンフォールド紙への交換は次の手順で行ってください。

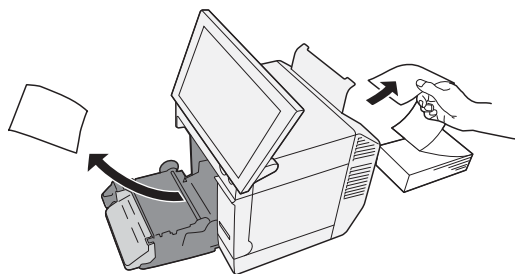
注意

用紙種類（ファイン紙⇄普通紙）またはラベル種類（ダイカットラベル⇄全面ラベル）の異なる用紙に変更するときは、必ずプリンターの設定も変更してください。設定の変更方法は、本書 35 ページ「プリンターの設定」を参照してください。

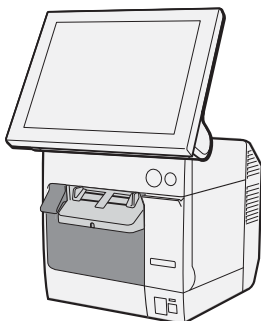
- 1 本製品の電源がオンであることを確認します。
- 2 排紙テーブルに残った紙を取り除きます。



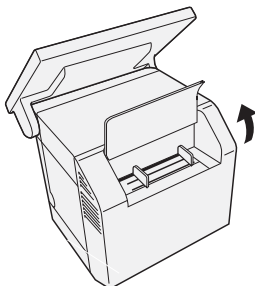
- 3 ロール紙カバーとファンフォールド紙カバーを開けて、紙を取り除きます。



- 4 ロール紙カバーを閉めます。



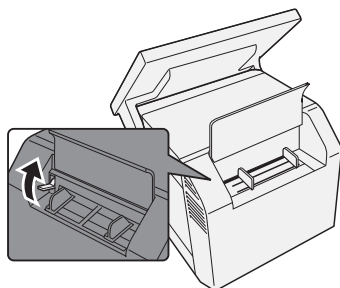
- 5 ファンフォールド紙カバーを開けます。



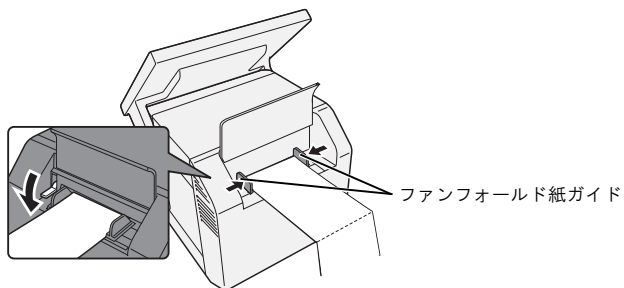
参考

紙幅に変更がない場合は、手順6～手順7はスキップできます。

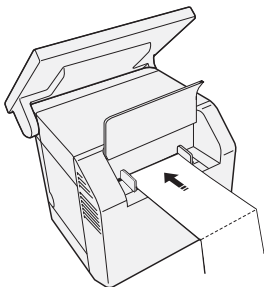
- 6 ファンフォールド紙ガイドのロックを解除します。



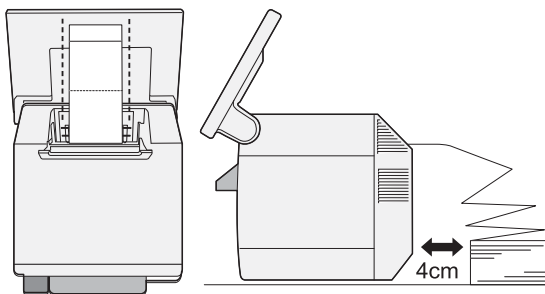
- 7 ファンフォールド紙ガイドをファンフォールド紙の幅に合わせ、ロックします。



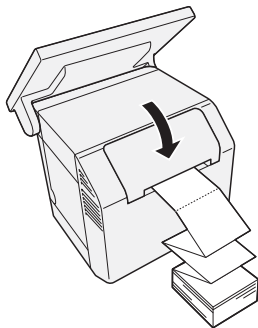
- 8 印刷面を上にして、引き込まれるまで（約 10cm）用紙を挿入します。
自動的に用紙が送られます。



- 9 本製品背面から 4cm 以上離して、用紙をまっすぐに置きます。



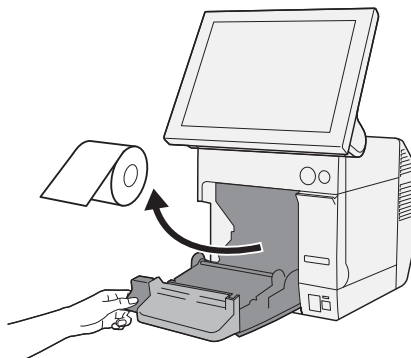
10 ファンフォールド紙カバーを閉めます。



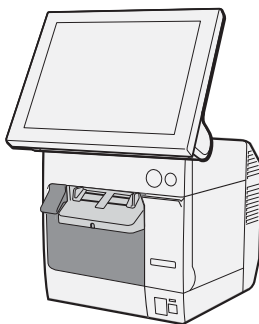
以上で、ファンフォールド紙からファンフォールド紙への交換は終わりです。

ロール紙からファンフォールド紙に変更する

- 1 本製品の電源がオンであることを確認します。
- 2 リリースレバーを手前に引いてロール紙カバーを開け、ロール紙を取り除きます。

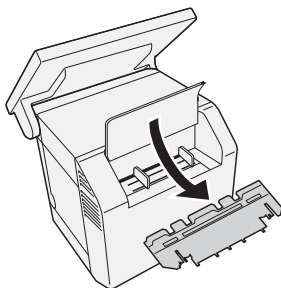


- 3 ロール紙カバーを閉めます。

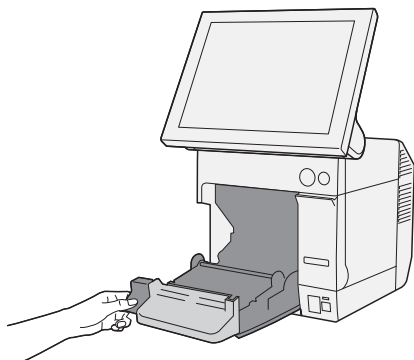


- 4 [プリンターの設定]画面で、[用紙形状]を[ファンフォールド紙]に変更します。必要に応じて、[用紙種類]、[ラベル種類]の設定も変更してください。設定の変更方法は、本書35ページ「プリンターの設定」を参照してください。

- 5 ファンフォールド紙カバーを開け、紙送りガイドを取り出します。



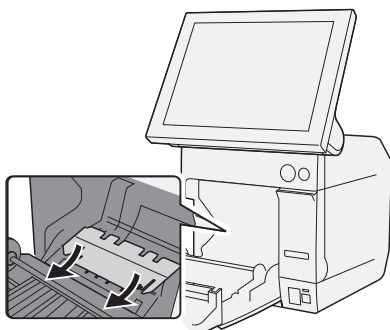
- 6 リリースレバーを引いて、ロール紙カバーを開けます。



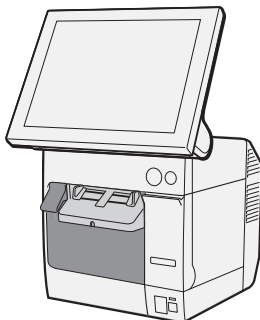
- 7 紙送りガイドを、ロール紙カバー内側の溝に差し込んで取り付けます。

注意

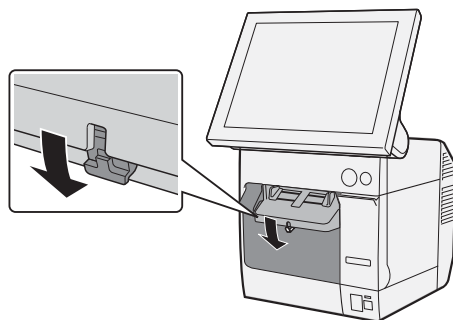
ファンフォールド紙を使用する場合は、必ず紙送りガイドを取り付けてください。



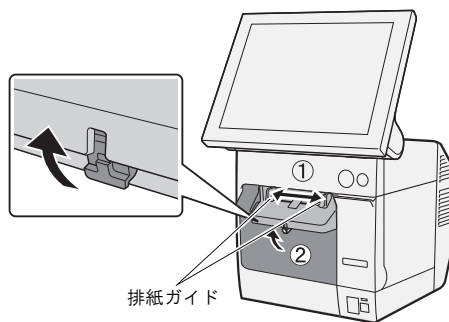
- 8 ロール紙カバーを閉めます。



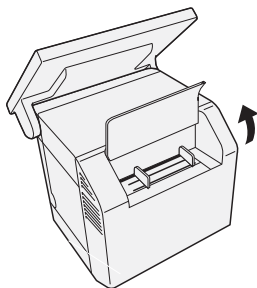
- 9 排紙ガイドのロックを解除します。



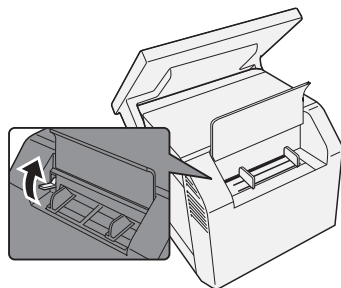
- 10 排紙ガイドを最も外側にスライドさせ（下図①）、排紙ガイドをロック（下図②）します。



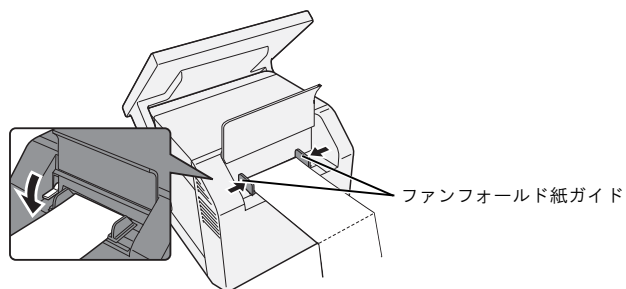
11 ファンフォールド紙カバーを開けます。



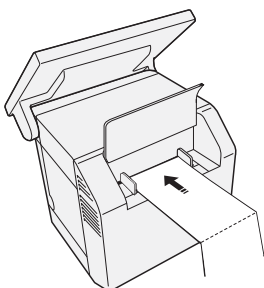
12 ファンフォールド紙ガイドのロックを解除します。



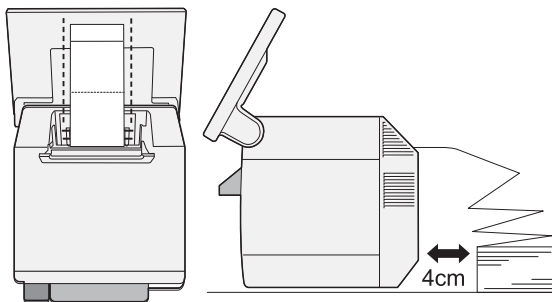
13 ファンフォールド紙ガイドをファンフォールド紙の幅に合わせ、ロックします。



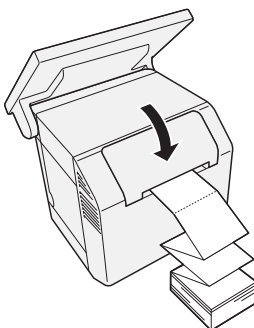
- 14**印刷面を上にして、引き込まれるまで（約 10cm）用紙を挿入します。
自動的に用紙が送られます。



- 15**本製品背面から 4cm 以上離して、用紙をまっすぐに置きます。



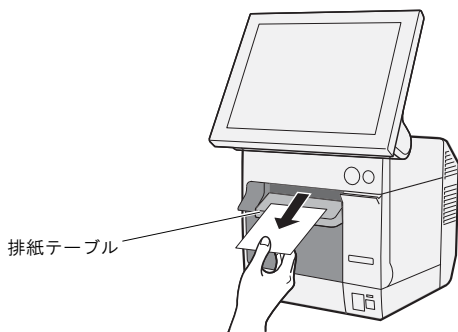
- 16**ファンフォールド紙カバーを閉めます。



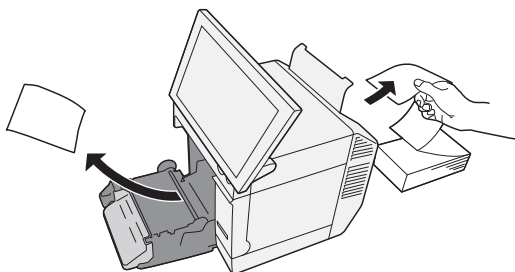
以上で、ロール紙からファンフォールド紙への交換は終わりです。

ファンフォールド紙からロール紙に変更する

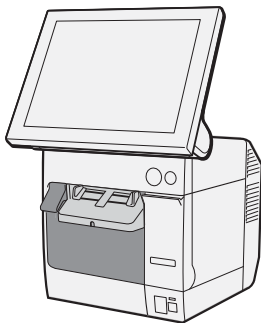
- 1 本製品の電源がオンであることを確認します。
- 2 排紙テーブルに残った紙を取り除きます。



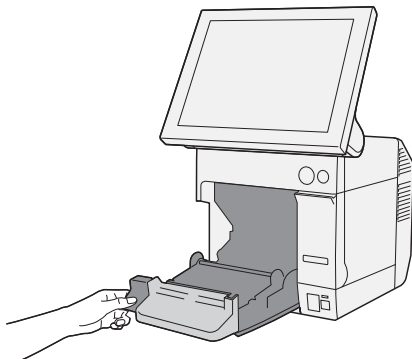
- 3 ロール紙カバーとファンフォールド紙カバーを開けて、紙を取り除きます。



- 4 ロール紙カバーを閉めます。



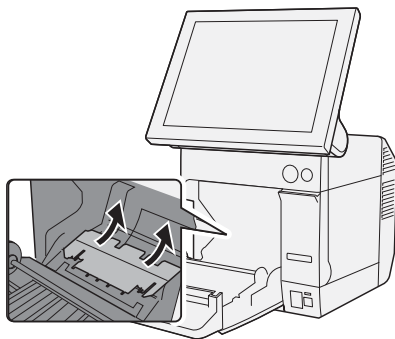
- 5** [プリンターの設定]画面で、[用紙形状]を[ロール紙]に変更します。
必要に応じて、[用紙種類]、[ラベル種類]の設定も変更してください。
設定の変更方法は、本書 35 ページ「プリンターの設定」を参照してください。
- 6** リリースレバーを引いて、ロール紙カバーを開けます。



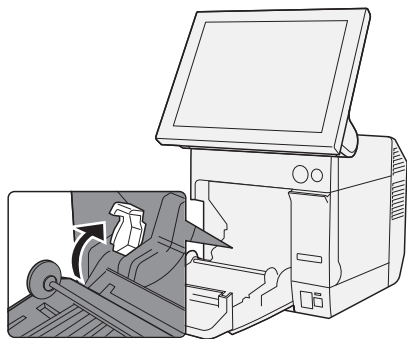
- 7** 紙送りガイドを矢印の方向にスライドさせて、取り外します。

注意

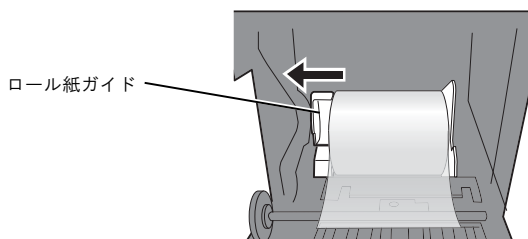
ロール紙を使用する場合は、必ず紙送りガイドを取り外してください。



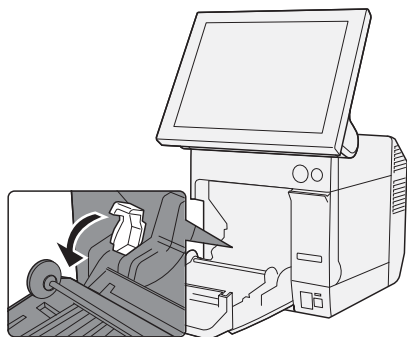
- 8** ロール紙ガイドのロックを解除します。



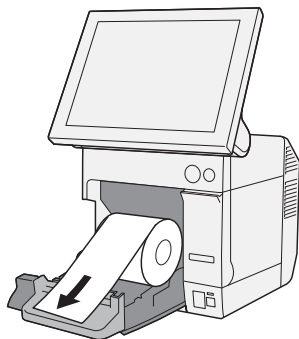
- 9** ロール紙ガイドを矢印方向に押して、ロール紙の幅に広げます。



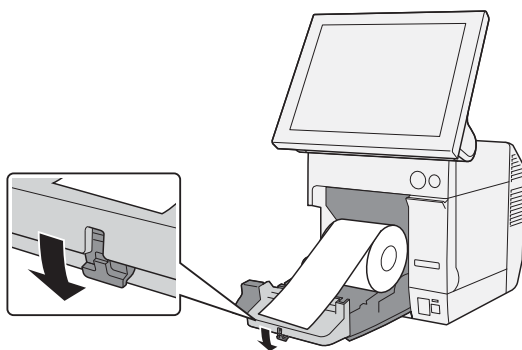
- 10** ロール紙ガイドをロックします。



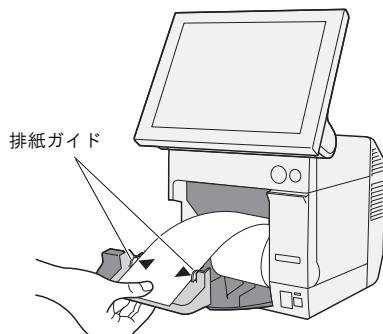
11 印刷面が上になるように少し引き出して、ロール紙を奥まで挿入します。



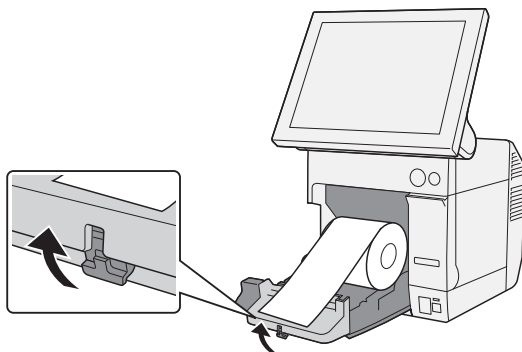
12 排紙ガイドのロックを解除します。



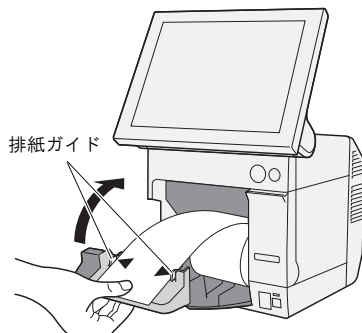
13 排紙ガイドをロール紙の幅に合わせてます。



14 排紙ガイドをロックします。



15 ロール紙を排紙ガイドに合わせながら、ロール紙カバーを閉めます。



自動的にロール紙が送られます。

以上で、ファンフォールド紙からロール紙への交換は終わりです。

ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、インクはあるのに印刷がかすれたり、通常とは異なる色で印刷されたりします。

本製品は自動ノズルチェック機能を搭載しており、通常は自動でプリントヘッドのクリーニングを行います。ただし、プリンター設定(ドット抜け動作設定)によっては、ノズルが目詰まりすることがあります。ノズルチェックを行うと、パターンが印刷され、そのパターンを見てノズルが目詰まりしていないかを確認できます。

ノズルチェックの操作手順

注意

ノズルチェックを始める前に、必ず本製品に同梱されていたラベルロール紙をセットしてください。同梱のラベルロール紙以外の用紙をセットした状態では、ノズルチェックが行えません。用紙の交換方法は、**本書 52 ページ「用紙の交換」**を参照してください。

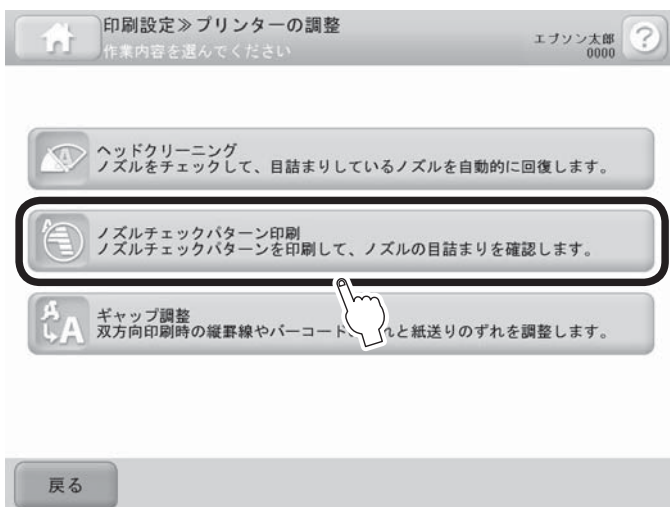
- 1 [管理メニュー] 画面を表示させます。
表示方法は、**本書 18 ページ「[管理メニュー] 画面」**を参照してください。
- 2 [印刷設定] を選択します。



3 [プリンターの調整]を選択します。



4 [ノズルチェックパターン印刷]を選択します。



以降は、画面の指示に従って操作してください。

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間ができていたりする場合に、ヘッドクリーニングを行ってください。

参考

ヘッドクリーニングはインクを消費します。ヘッドクリーニングを行う前にノズルチェックを行うと、ノズルが目詰まりしていないかを確認することができます。ヘッドクリーニングによる余計なインクの消費を防ぐことができます。ノズルチェックの詳細は、本書 71 ページ「ノズルチェック」を参照してください。

ヘッドクリーニングの操作手順

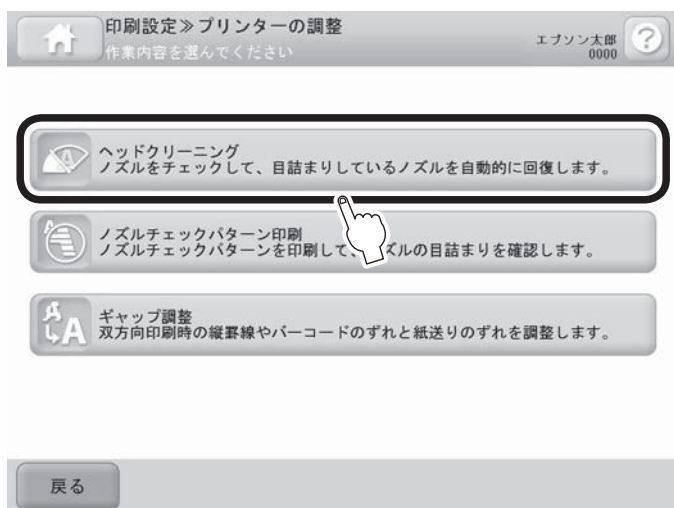
- 1 [管理メニュー] 画面を表示させます。
表示方法は、本書 18 ページ「[管理メニュー] 画面」を参照してください。
- 2 [印刷設定] を選択します。



3 [プリンターの調整]を選択します。



4 [ヘッドクリーニング]を選択します。



以降は、画面の指示に従って操作してください。

ギャップ調整

プリントヘッドが右から左へ移動するときの印刷位置と、左から右へ移動するときの印刷位置がずれると、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になることがあります。また、紙送り量が正しく調整されていないと、白いスジが入ったように印刷されたり、重なって印刷されることがあります。

そのような場合は、ギャップ調整を行ってください。

参考

画像などを印刷した場合、2～3cm 間隔の白スジ（白く見える線）または黒スジ（画像の重なり）が印刷されることがあります。ギャップ調整で軽減できますが、完全になくすことはできません。

ギャップ調整の操作手順

注意

ギャップ調整を始める前に、必ず本製品に同梱されていたラベルロール紙をセットしてください。同梱のラベルロール紙以外の用紙をセットした状態では、ギャップ調整が行えません。用紙の交換方法は、本書 52 ページ「用紙の交換」を参照してください。

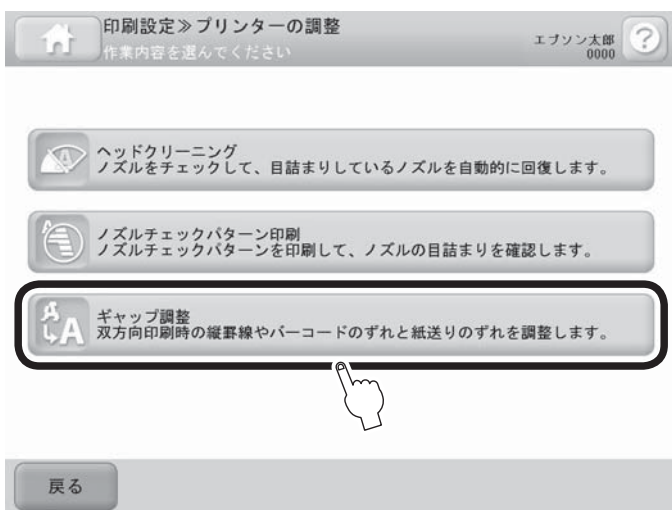
- 1 [管理メニュー] 画面を表示させます。
表示方法は、本書 18 ページ「[管理メニュー] 画面」を参照してください。
- 2 [印刷設定] を選択します。



3 [プリンターの調整]を選択します。



4 [ギャップ調整]を選択します。



以降は、画面の指示に従って操作してください。

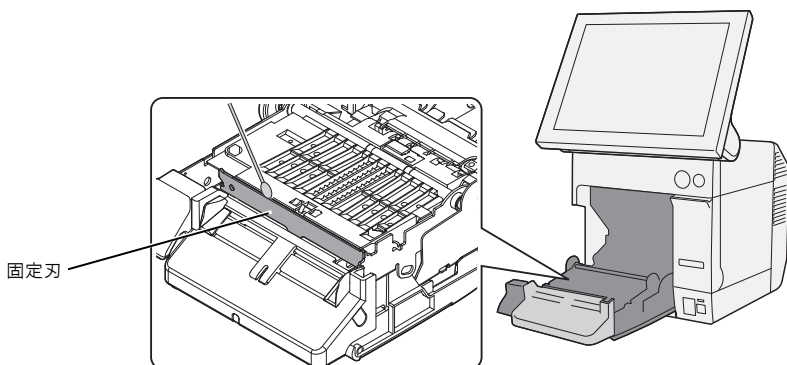
オートカッターのお手入れ

オートカッターの固定刃にラベル紙の粘着剤が付着して、紙が切れにくくなる場合があります。そのような場合には、以下の手順でオートカッターのクリーニングを行ってください。

**注意**

オートカッターの固定刃に直接指で触れないでください。
けがをするおそれがあります。

- 1 電源をオフにします。
電源をオフにする方法は、本書 12 ページ「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 ロール紙カバーまたはファンフォールド紙カバーを開けて、用紙を取り除きます。
- 4 オートカッターの固定刃に付着した粘着物を、綿棒などで取り除きます。
必要に応じて、綿棒にアルコールを含ませてください。



外装面のお手入れ

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法でお手入れをしてください。

- 1 電源をオフにします。
電源をオフにする方法は、本書 12 ページ「電源のオフ」を参照してください。
- 2 電源ランプが消えてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを払います。
外装面の汚れがひどいときは、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。最後に、乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。



注意


- 本製品の内部に水気が入らないように、カバーを閉じた状態で拭いてください。内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。本製品の表面や内部が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。本製品の表面を傷付けるおそれがあります。

- 4 電源プラグをコンセントに差し込み、電源をオンにします。

困ったときは

トラブルと対処法

参考

- 操作方法がわからないときは、画面右上の  [ヘルプ] をタッチすると、表示中の画面の説明が表示されます。
- エラーが発生すると、画面にメッセージが表示されます。メッセージに従って対処してください。
- 処置した後もエラーが続くときは、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。エプソンインフォメーションセンターの問い合わせ先は、本書の裏表紙に記載しています。お問い合わせの際は、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

電源オン / オフのトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
電源が入らない (電源ランプが点灯しない)	電源ボタンを少し長めに押してください。
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれたりしていないかを確認してください。
	テーブルタップなどを使用していませんか？ 電源プラグは直接壁のコンセントに差し込んでください。
	コンセントに電源はきていますか？ 他の電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかを確認してください。
ログイン画面または初期画面が表示されない	<p>次のように処置してください。</p> <p>電源が入っている（電源ランプは点灯している）のに、ログイン画面（利用者管理する場合）または初期画面（[メインメニュー]画面/[ラベル選択]画面）が表示されない場合は、次の処置を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電源プラグをコンセントから抜き、10秒待ちます。 2. 電源プラグをコンセントに差し、電源をオンにします。

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
電源が切れない	<p>電源ボタンでは電源をオフにできないように設定されていませんか？</p> <p>[電源の設定] ([管理メニュー] → [画面の設定]) によっては、電源ボタンでは電源をオフにできません。設定を変更するか、[管理メニュー] 画面で [電源を切る] を選択して電源をオフにしてください。</p> <p>それでも電源をオフにできない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、もう一度電源を入れて、必ず電源ボタンで電源をオフにしてください。そのまま放置すると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする可能性があります。</p>

画面操作のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
タッチパネルを触っても反応がない	<p>次のように処置してください。</p> <p>画面に表示されるメニューやボタンをタッチしても1分以上本製品が反応しない場合は、次の処置を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電源プラグをコンセントから抜き、10秒待ちます。 2. 電源プラグをコンセントに差し、電源をオンにします。

暗証番号のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
暗証番号を忘れた	<p>新しい暗証番号を登録してください。</p> <p>管理者が利用者情報を変更して、新しい暗証番号を設定してください。管理者の暗証番号がわからなくなったときは、エプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。</p>

ラベル作成時のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
<ul style="list-style-type: none"> • 文字が正しく表示されない • 文字が正しく印刷されない 	<p>フォントを変更してください。</p> <p>書体によっては、JIS 漢字第 2 水準文字、特殊文字などが含まれていないため、文字が正しく表示されない場合があります。正しく表示されるフォントを選択してください。([文字の色、形を変更する] → [フォントの変更])</p>

きれいに印刷されない

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
<ul style="list-style-type: none"> ● かすれる ● スジや線が入る ● ぼやける ● 文章や線がガタガタになる ● 色合いがおかしい ● 印刷されない色がある 	<p>プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？</p> <p>ノズルチェックでプリントヘッドの状態を確認し、目詰まりしていたらヘッドクリーニングを行ってください。</p> <p>詳細は、以下を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本書 71 ページ「ノズルチェック」 ● 本書 73 ページ「ヘッドクリーニング」
<ul style="list-style-type: none"> ● 印刷にムラがある ● モザイクがかかったように印刷される ● 印刷の目が粗い（ギザギザしている） 	<p>インクカートリッジは、推奨品（エプソン純正品）をお使いですか？</p> <p>本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 白いスジが入ったように印刷される ● 重なって印刷される 	<p>古くなったインクカートリッジを使用していませんか？</p> <p>古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下します。インクカートリッジの使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載されています。</p>
	<p>プリントヘッドのギャップにズレがありませんか？</p> <p>本製品は、高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときもインクを吐出しますが、まれに右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になったりする場合があります。ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレを確認・調整してください。</p> <p>詳細は、本書 75 ページ「ギャップ調整」を参照してください。</p>
	<p>紙送り量は正しく調整されていますか？</p> <p>紙送り量が多く設定されているために白いスジが入ったように印刷されたり、紙送り量が少ないために重なって印刷されたりする場合があります。ギャップ調整機能を使って、紙送り量を確認・調整してください。</p> <p>詳細は、本書 75 ページ「ギャップ調整」を参照してください。</p>

用紙がきれいにカットされない

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
用紙がきれいにカットされない	<p>オートカッターが汚れていませんか？</p> <p>オートカッターの固定刃が汚れていたら、クリーニングを行ってください。</p> <p>詳細は、本書 77 ページ「オートカッターのお手入れ」を参照してください。</p>

バーコードが読めない

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
バーコードが読み取れない	<p>バーコードリーダーは正しく接続されていますか？</p> <p>バーコードリーダーが本製品背面の USB コネクタに正しく接続されているか確認してください。</p> <p>詳細は、本書 22 ページ「ケーブルの接続」を参照してください。</p>
	<p>バーコードリーダーは指定のものを使用していますか？</p> <p>バーコードリーダーは、必ず下記のものをご使用ください。</p> <ul style="list-style-type: none">● EPSON DM-S162-062● C1NO F460

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

- 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダー契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- 愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。また、プリンタードライバーやマニュアルは、エプソンのホームページ上で提供されています。

アドレス	http://www.epson.jp/
------	---

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンターに関するさまざまなご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間および電話番号につきましては本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナー、デジタルカメラ、プリンターそしてパソコン。分厚い解説本を見た途端、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的に教えます。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。

エプソンデジタルカレッジ	http://www.epson.jp/school/
--------------	---

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書 79 ページ「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

※ 改良などにより、予告なしに外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

連絡先	本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
受付時間	午前 9 : 00 ~ 午後 5 : 30 月曜日 ~ 金曜日（土日・祝祭日および弊社指定の休日を除く）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンター、またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インク、ディスク等）は保守対象外となります。 	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理をいたします。 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（インク、ディスク等）は保守対象外となります。 	年間一定の保守料金	
スポット出張		<ul style="list-style-type: none"> お客様からご連絡いただいで数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。 	有償 (出張料のみ)	出張料＋技術料＋部品代を修理完了後、その都度お支払いください。
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代を修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス		<ul style="list-style-type: none"> 指定の運送会社をご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。 	有償 (ドア to ドアサービス料金のみ)	有償 (ドア to ドアサービス料金＋修理代)

製品仕様

基本仕様

項目		内容
表示機能	LCD	12.1 型 TFT 液晶 256K 色 (約 26 万色)
	タッチパネル	抵抗膜方式
インターフェイス	LAN	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-TX
	USB*1	前面: USB2.0 (High/Full/Low speed) Type A×2 背面: USB2.0 (High/Full/Low speed) Type A×3
	サウンド	外部ライン出力
ラベル発行アプリケーション		同期可能台数: 最大 5 台 *2 印刷機能、ラベル編集機能、ログイン機能、管理機能
インクカートリッジ (型番: SJIC15P)		3 色 CMY 一体型専用インクカートリッジ
電源		AC100V ~ 240V/50Hz ~ 60Hz
消費電力	動作時	平均約 51.6W、最大 62.3W
	待機時	平均 26.7W
	電源オフ時	平均 1.5W
温度 / 湿度	動作時	0 °C ~ 40 °C、20%RH ~ 80%RH (非結露)
	保存時 (インク充てん状態)	-20 °C ~ 40 °C、20%RH ~ 80%RH (非結露) ● -20 °C の場合: 120H 以内 ● 0 °C ~ 30 °C の場合: 6ヶ月以内 ● 40 °C の場合: 1ヶ月以内
外形寸法 (タッチパネル水平時)		300mm (幅) x 312mm (奥行き) x 345mm (高さ)
質量 (インクカートリッジ、用紙、AC ケーブルは除く)		約 15.4kg

*1: 下記オプション品および動作確認品のみ使用可

- EPSON DM-S162-062
- C1NO F460

*2: クローズドネットワーク上でのみ使用可

印刷仕様

項目		内容	
印刷方式		シリアルインクジェットドットマトリクス方式 3色仕様カラー印刷	
印刷方向		双方向印刷	
紙送り方式		フリクションフィードによる正逆方向送り	
用紙幅	ロール紙	連続紙	50mm～108mm
		全面ラベル紙（台紙）	54mm～112mm
		ダイカットラベル紙（台紙）	54mm～112mm
	ファンフォールド紙	連続紙	50mm～108mm
ダイカットラベル紙（台紙）		54mm～112mm	
印刷可能領域幅		最大 104mm、最大 1474 ポジション（360dpi）	
印刷速度* （入力解像度：180×180dpi、 画像解像度：360×180dpi）		ラベル幅 50mm：99mm/s ラベル幅 72mm：85mm/s ラベル幅 80mm：80mm/s ラベル幅 100mm：71mm/s	
文字サイズ		6～300 ポイント	
文字装飾		太字、下線、斜体、ふち	
文字色		40色	
バーコード		JAN13、JAN8	
2次元コード		QRコード	

dpi：25.4mmあたりのドット数（dots per inch）

*：印字品質：速い、用紙種類：普通紙の場合

参考

用紙サイズは、[用紙サイズの設定]画面（[管理メニュー]→[印刷設定]→[用紙サイズの設定]）で追加登録することができます。

メニュー一覧

メインメニュー

ラベルの印刷	ラベルを選んで印刷します。(本書 47 ページ「ラベルの印刷」参照)	
ラベルの編集	作成済みのラベルを編集します。編集後は、新しいラベルとして保存することもできます。	
ラベルの新規作成 (本書 39 ページ「ラベルの作成方法」参照)	サンプルラベルを元に作成	本製品にあらかじめ登録されているサンプルラベルを編集して、ラベルを作成します。(本書 40 ページ「ラベルの新規作成(サンプルラベルを元に作成する)」参照)
	画像から作成	取り込んだ画像をそのまま、あるいは編集して、ラベルを作成します。
	初めから作成	ラベルを白紙の状態から作成します。
ラベルの管理	ラベルデータの削除	ラベルデータを削除します。
	ラベル名の変更	ラベル名を変更します。
	ラベルデータの読み込み	ラベルデータをUSBメモリーから読み込みます。
	ラベルデータの書き出し	ラベルデータをUSBメモリーに書き出します。
印刷履歴を見る	利用者自身の印刷履歴を表示します。	
利用者情報を変更する	利用者自身の情報(氏名、電話番号、初期表示画面の設定)を変更します。	
暗証番号を変更する*1	利用者自身の暗証番号を変更します。	
操作を終了する*2	システムからログアウトします。(本書 15 ページ「ログアウト(操作の終了)」参照)	
機器の状態表示	本製品の現在の状態を表示します。(本書 17 ページ「[状態表示]画面」参照)	
管理メニュー*3	[管理メニュー]を表示します。(本書 18 ページ「[管理メニュー]画面」参照)	

*1: 以下の場合のみ表示

- 利用者コードと暗証番号による認証を行う場合
- 利用者コードのみによる認証を行う場合、管理者のログイン時

*2: 利用者管理しない場合は非表示

*3: 利用者管理する場合、管理者のログイン時のみ表示

管理メニュー

利用者認証設定	下記設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者管理：する / しない ● 認証方法：利用者コードのみによる認証を行う / 利用者コードと暗証番号による認証を行う ● 電話番号も利用者コードとして：使用する / 使用しない 	
	バーコード認証情報	下記設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ● バーコードによる認証：使用する / 使用しない ● バーコード認証時の識別情報の指定 * 利用者コード開始位置 * 利用者コード長さ
利用者登録*	利用者管理する場合、利用者の情報と使用容量が確認できます。また、利用者情報（氏名、暗証番号、電話番号、権限、ログイン後の初期画面）の追加、変更、削除を行います。	
システム	音の設定	下記設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ● 音量 ● 操作音：鳴らす / 鳴らさない ● エラー通知音：鳴らす / 鳴らさない ● 印刷完了通知音：鳴らす / 鳴らさない
	画面設定	下記設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ● 省電力設定 ● 画面の輝度 ● 電源の設定
	日付と時刻設定	日付と時刻の設定を行います。
	ネットワーク設定	IP アドレスとサブネットマスクを設定します。
	同期設定	下記設定と接続テストを行います。 <ul style="list-style-type: none"> ● 同期機能：使用する / 使用しない ● 同期対象機の IP アドレス ● 時刻あわせのマスター機に：なる / ならない
	バックアップ	USB メモリーにバックアップデータを保存します。
	リストア	本製品をバックアップ時の状態に戻します。
	初期化	本製品を工場出荷時の状態に戻します。
	ソフトウェア更新	ソフトウェアを更新します。

印刷設定	プリンターの設定	下記設定を行います。(本書 35 ページ「プリンターの設定」参照) <ul style="list-style-type: none"> ● 印字品質：速い / きれい ● 用紙種類：ファイン紙 / 普通紙 ● 用紙形状：ロール紙 / ファンフォールド紙 ● ラベル種類：ダイカットラベル / 全面ラベル ● ドット抜け設定：モード 1 / モード 2
	用紙サイズの設定	作成する用紙の大きさを追加または削除します。
	プリンターの調整	ヘッドクリーニング： ノズルをチェックして、目詰まりしているノズルを自動的に回復します。(本書 73 ページ「ヘッドクリーニング」参照)
		ノズルチェックパターン印刷： ノズルチェックパターンを印刷して、ノズルの目詰まりを確認します。(本書 71 ページ「ノズルチェック」参照)
ギャップ調整： 縦罫線やバーコードのずれと、紙送りのずれを調整します。(本書 75 ページ「ギャップ調整」参照)		
共通画像管理	画像の追加	利用者全員がラベル作成に利用できる画像を追加します。
	画像の削除	利用者全員がラベル作成に利用できる画像を削除します。
原材料名管理	原材料名の追加、変更、削除を行います。	
印刷履歴	印刷履歴情報を USB メモリーに出力します。	
バージョン表示	アプリケーション、ファームウェア、プリンタードライバのバージョンを表示します。	
電源を切る	本製品の電源をオフにします。(本書 12 ページ「電源のオフ」参照)	

*：利用者管理しない場合は非表示

注意

[利用者登録] 画面で利用者情報を削除すると、その利用者のラベルデータも削除されます。

消耗品

本製品で使用可能な消耗品の紹介をします。以下の記載内容は 2011 年 12 月現在のものです。

用紙

本製品で使用可能な用紙はエプソンのホームページでご案内しています。

< <http://www.epson.jp/> >

インクカートリッジ

本製品で使用可能なインクカートリッジは、SJC15P（3 色 CMY 一体型インクカートリッジ）です。製品の販売代理店でお買い求めください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するために、エプソン純正品のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本体の性能を発揮できない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。

インクカートリッジの回収について

環境保全の一環として、使用済みインクカートリッジの回収ポストをエプソン製品取扱店に設置しています。

回収されたインクカートリッジは、原材料に再生し、リサイクルしています。

最寄りの回収ポスト設置店舗はエプソンのホームページでご案内しています。

< <http://www.epson.jp/> >



オープンソースソフトウェアライセンス契約全文

本製品は、当社が権利を有するソフトウェアのほかに、オープンソースソフトウェアを利用しています。本製品に利用されているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記のとおりです。

InterBase Public License

The version of the InterBase Public license applicable to Firebird (Version 1.0) is reproduced in full below. Currently, the License is also available on the Borland Web Site at the following URL <http://bdn.borland.com/article/0,1410,30198,00.html> (assuming of course that it hasn't been moved again. If it does relocate, let us know and we'll try to update the URL accordingly).

For your interest - here is the original IPL.

INTERBASE PUBLIC LICENSE

Version 1.0

1. Definitions.

1.0.1. "Commercial Use" means distribution or otherwise making the Covered Code available to a third party.

1.1. "Contributor" means each entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.2. "Contributor Version" means the combination of the Original Code, prior Modifications used by a Contributor, and the Modifications made by that particular Contributor.

1.3. "Covered Code" means the Original Code or Modifications or the combination of the Original Code and Modifications, in each case including portions thereof.

1.4. "Electronic Distribution Mechanism" means a mechanism generally accepted in the software development community for the electronic transfer of data.

1.5. "Executable" means Covered Code in any form other than Source Code.

1.6. "Initial Developer" means the individual or entity identified as the Initial Developer in the Source Code notice required by Exhibit A.

1.7. "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.8. "License" means this document.

1.8.1. "Licensable" means having the right to grant, to the maximum extent possible, whether at the time of the initial grant or subsequently acquired, any and all of the rights conveyed herein.

1.9. "Modifications" means any addition to or deletion from the substance or structure of either the Original Code or any previous Modifications. When Covered Code is released as a series of files, a Modification is:

A. Any addition to or deletion from the contents of a file containing Original Code or previous Modifications.

B. Any new file that contains any part of the Original Code or previous Modifications.

1.10. "Original Code" means Source Code of computer software code which is described in the Source Code notice required by Exhibit A as Original Code, and which, at the time of its release under this License is not already Covered Code governed by this License.

1.10.1. "Patent Claims" means any patent claim(s), now owned or hereafter acquired, including without limitation, method, process, and apparatus claims, in any patent Licensable by grantor.

1.11. "Source Code" means the preferred form of the Covered Code for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an Executable, or source code differential comparisons against either the Original Code or another well known, available Covered Code of the Contributor's choice. The Source Code can be in a compressed or archival form, provided the appropriate decompression or de-archiving software is widely available for no charge.

1.12. "You" (or "Your") means an individual or a legal entity exercising rights under, and complying with all of the terms of, this License or a future version of this License issued under Section 6.1. For legal entities, "You" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with You. For purposes of this definition, "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of more than fifty percent (50%) of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Source Code License.

2.1. The Initial Developer Grant.

The Initial Developer hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, subject to third party intellectual property claims:

(a) under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by Initial Developer to use, reproduce, modify, display, perform, sublicense and distribute the Original Code (or portions thereof) with or without Modifications, and/or as part of a Larger Work; and

(b) under Patents Claims infringed by the making, using or selling of Original Code, to make, have made, use, practice, sell, and offer for sale, and/or otherwise dispose of the Original Code (or portions thereof).

(c) the licenses granted in this Section 2.1(a) and (b) are effective on the date Initial Developer first distributes Original Code under the terms of this License.

(d) Notwithstanding Section 2.1(b) above, no patent license is granted: 1) for code that You delete from the Original Code; 2) separate from the Original Code; or 3) for infringements caused by: i) the modification of the Original Code or ii) the combination of the Original Code with other software or devices.

2.2. Contributor Grant.

Subject to third party intellectual property claims, each Contributor hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license

(a) under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by Contributor, to use, reproduce, modify, display, perform, sublicense and distribute the Modifications created by such Contributor (or portions thereof) either on an unmodified basis, with other Modifications, as Covered Code and/or as part of a Larger Work; and

(b) under Patent Claims infringed by the making, using, or selling of Modifications made by that Contributor either alone and/or in combination with its Contributor Version (or portions of such combination), to make, use, sell, offer for sale, have made, and/or otherwise dispose of: 1) Modifications made by that Contributor (or portions thereof); and 2) the combination of Modifications made by that Contributor with its Contributor Version (or portions of such combination).

(c) the licenses granted in Sections 2.2(a) and 2.2(b) are effective on the date Contributor first makes Commercial Use of the Covered Code.

(d) Notwithstanding Section 2.2(b) above, no patent license is granted: 1) for any code that Contributor has deleted from the Contributor Version; 2) separate from the Contributor Version; 3) for infringements caused by: i) third party modifications of Contributor Version or ii) the combination of Modifications made by that Contributor with other software (except as part of the Contributor Version) or other devices; or 4) under Patent Claims infringed by Covered Code in the absence of Modifications made by that Contributor.

3. Distribution Obligations.

3.1. Application of License.

The Modifications which You create or to which You contribute are governed by the terms of this License, including without limitation Section 2.2. The Source Code version of Covered Code may be distributed only under the terms of this License or a future version of this License released under Section 6.1, and You must include a copy of this License with every copy of the Source Code You distribute. You may not offer or impose any terms on any Source Code version that alters or restricts the applicable version of this License or the recipients' rights hereunder. However, You may include an additional document offering the additional rights described in Section 3.5.

3.2. Availability of Source Code.

Any Modification which You create or to which You contribute must be made available in Source Code form under the terms of this License either on the same media as an Executable version or via an accepted Electronic Distribution Mechanism to anyone to whom you made an Executable version available; and if made available via Electronic Distribution Mechanism, must remain available for at least twelve (12) months after the date it initially became available, or at least six (6) months after a subsequent version of that particular Modification has been made available to such recipients. You are responsible for ensuring that the Source Code version remains available even if the Electronic Distribution Mechanism is maintained by a third party.

3.3. Description of Modifications.

You must cause all Covered Code to which You contribute to contain a file documenting the changes You made to create that Covered Code and the date of any change. You must include a prominent statement that the Modification is derived, directly or indirectly, from Original Code provided by the Initial Developer and including the name of the Initial Developer in (a) the Source Code, and (b) in any notice in an Executable version or related documentation in which You describe the origin or ownership of the Covered Code.

3.4. Intellectual Property Matters

(a) Third Party Claims.

If Contributor has knowledge that a license under a third party's intellectual property rights is required to exercise the rights granted by such Contributor under Sections 2.1 or 2.2, Contributor must include a text file with the Source Code distribution titled "LEGAL" which describes the claim and the party making the claim in sufficient detail that a recipient will know whom to contact. If Contributor obtains such knowledge after the Modification is made available as described in Section 3.2, Contributor shall promptly modify the LEGAL file in all copies Contributor makes available thereafter and shall take other steps (such as notifying appropriate mailing lists or newsgroups) reasonably calculated to inform those who received the Covered Code that new knowledge has been obtained.

(b) Contributor APIs.

If Contributor's Modifications include an application programming interface and Contributor has knowledge of patent licenses which are reasonably necessary to implement that API, Contributor must also include this information in the LEGAL file.

(c) Representations.

Contributor represents that, except as disclosed pursuant to Section 3.4(a) above, Contributor believes that Contributor's Modifications are Contributor's original creation(s) and/or Contributor has sufficient rights to grant the rights conveyed by this License.

3.5. Required Notices.

You must duplicate the notice in Exhibit A in each file of the Source Code. If it is not possible to put such notice in a particular Source Code file due to its structure, then You must include such notice in a location (such as a relevant directory) where a user would be likely to look for such a notice. If You created one or more Modification(s) You may add your name as a Contributor to the notice described in Exhibit A. You must also duplicate this License in any documentation for the Source Code where You describe recipients' rights or ownership rights relating to Covered Code. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf, and not on behalf of the Initial Developer or any Contributor. You must make it absolutely clear than any such warranty, support, indemnity or liability obligation is offered by You alone, and You hereby agree to indemnify the Initial Developer and every Contributor for any liability incurred by the Initial Developer or such Contributor as a result of warranty, support, indemnity or liability terms You offer.

3.6. Distribution of Executable Versions.

You may distribute Covered Code in Executable form only if the requirements of Section 3.1-3.5 have been met for that Covered Code, and if You include a notice stating that the Source Code version of the Covered Code is available under the terms of this License, including a description of how and where You have fulfilled the obligations of Section 3.2. The notice must be conspicuously included in any notice in an Executable version, related documentation or collateral in which You describe recipients' rights relating to the Covered Code. You may distribute the Executable version of Covered Code or ownership rights under a license of Your choice, which may contain terms different from this License, provided that You are in compliance with the terms of this License and that the license for the Executable version does not attempt to limit or alter the recipient's rights in the Source Code version from the rights set forth in this License. If You distribute the Executable version under a different license You must make it absolutely clear that any terms which differ from this License are offered by You alone, not by the Initial Developer or any Contributor. You hereby agree to indemnify the Initial Developer and every Contributor for any liability incurred by the Initial Developer or such Contributor as a result of any such terms You offer.

3.7. Larger Works.

You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In such a case, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code.

4. Inability to Comply Due to Statute or Regulation.

If it is impossible for You to comply with any of the terms of this License with respect to some or all of the Covered Code due to statute, judicial order, or regulation then You must: (a) comply with the terms of this License to the maximum extent possible; and (b) describe the limitations and the code they affect. Such description must be included in the LEGAL file described in Section 3.4 and must be included with all distributions of the Source Code. Except to the extent prohibited by statute or regulation, such description must be sufficiently detailed for a recipient of ordinary skill to be able to understand it.

5. Application of this License.

This License applies to code to which the Initial Developer has attached the notice in Exhibit A and to related Covered Code.

6. Versions of the License.

6.1. New Versions.

Inprise Corporation ("Inprise") may publish revised and/or new versions of the License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number.

6.2. Effect of New Versions.

Once Covered Code has been published under a particular version of the License, You may always continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Covered Code under the terms of any subsequent version of the License published by Inprise. No one other than Inprise has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

6.3. Derivative Works.

If You create or use a modified version of this License (which you may only do in order to apply it to code which is not already Covered Code governed by this License), You must (a) rename Your license so that the phrases "Mozilla", "MOZILLAPL", "MOZPL", "Netscape", "MPL", "NPL", "InterBase", "Inprise", "Borland" or any confusingly similar phrase do not appear in your license (except to note that your license differs from this License) and (b) otherwise make it clear that Your version of the license contains terms which differ from the Mozilla Public License and Netscape Public License. (Filling in the name of the Initial Developer, Original Code or Contributor in the notice described in Exhibit A shall not of themselves be deemed to be modifications of this License.)

6.4 Origin of the InterBase Public License.

The InterBase public license is based on the Mozilla Public License V 1.1 with the following changes:

1. The license is published by Inprise Corporation. Only Inprise Corporation can modify the terms applicable to Covered Code.
2. The license can be modified and used for code which is not already governed by this license. Modified versions of the license must be renamed to avoid confusion with NetscapeAfs or InpriseAfs license and must include a description of changes from the InterBase Public License.
3. The name of the license in Exhibit A is the "InterBase Public License".
4. The reference to an alternative license in Exhibit A has been removed.
5. Amendments I, II, III, V, and VI have been deleted.
6. Exhibit A, Netscape Public License has been deleted
7. A new amendment (II) has been added, describing the required and restricted rights to use the trademarks of Inprise Corporation.

7. DISCLAIMER OF WARRANTY.

COVERED CODE IS PROVIDED UNDER THIS LICENSE ON AN "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, WARRANTIES THAT THE COVERED CODE IS FREE OF DEFECTS, MERCHANTABILITY, FIT FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE COVERED CODE IS WITH YOU. SHOULD ANY COVERED CODE PROVE DEFECTIVE IN ANY RESPECT, YOU (NOT THE INITIAL DEVELOPER OR ANY OTHER CONTRIBUTOR) ASSUME THE COST OF ANY NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION. THIS DISCLAIMER OF WARRANTY CONSTITUTES AN ESSENTIAL PART OF THIS LICENSE. NO USE OF ANY COVERED CODE IS AUTHORIZED HEREUNDER EXCEPT UNDER THIS DISCLAIMER.

8. TERMINATION.

8.1. This License and the rights granted hereunder will terminate automatically if You fail to comply with terms herein and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of the breach. All sublicenses to the Covered Code which are properly granted shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, must remain in effect beyond the termination of this License shall survive.

8.2. If You initiate litigation by asserting a patent infringement claim (excluding declaratory judgment actions) against Initial Developer or a Contributor (the Initial Developer or Contributor against whom You file such action is referred to as "Participant") alleging that:

(a) such Participant's Contributor Version directly or indirectly infringes any patent, then any and all rights granted by such Participant to You under Sections 2.1 and/or 2.2 of this License shall, upon 60 days notice from Participant terminate prospectively, unless if within 60 days after receipt of notice You either: (i) agree in writing to pay Participant a mutually agreeable reasonable royalty for Your past and future use of Modifications made by such Participant, or (ii) withdraw Your litigation claim with respect to the Contributor Version against such Participant. If within 60 days of notice, a reasonable royalty and payment arrangement are not mutually agreed upon in writing by the parties or the litigation claim is not withdrawn, the rights granted by Participant to You under Sections 2.1 and/or 2.2 automatically terminate at the expiration of the 60 day notice period specified above.

(b) any software, hardware, or device, other than such Participant's Contributor Version, directly or indirectly infringes any patent, then any rights granted to You by such Participant under Sections 2.1(b) and 2.2(b) are revoked effective as of the date You first made, used, sold, distributed, or had made, Modifications made by that Participant.

8.3. If You assert a patent infringement claim against Participant alleging that such Participant's Contributor Version directly or indirectly infringes any patent where such claim is resolved (such as by license or settlement) prior to the initiation of patent infringement

litigation, then the reasonable value of the licenses granted by such Participant under Sections 2.1 or 2.2 shall be taken into account in determining the amount or value of any payment or license.

8.4. In the event of termination under Sections 8.1 or 8.2 above, all end user license agreements (excluding distributors and resellers) which have been validly granted by You or any distributor hereunder prior to termination shall survive termination.

9. LIMITATION OF LIABILITY.

UNDER NO CIRCUMSTANCES AND UNDER NO LEGAL THEORY, WHETHER TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), CONTRACT, OR OTHERWISE, SHALL YOU, THE INITIAL DEVELOPER, ANY OTHER CONTRIBUTOR, OR ANY DISTRIBUTOR OF COVERED CODE, OR ANY SUPPLIER OF ANY OF SUCH PARTIES, BE LIABLE TO ANY PERSON FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY CHARACTER INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, DAMAGES FOR LOSS OF GOODWILL, WORK STOPPAGE, COMPUTER FAILURE OR MALFUNCTION, OR ANY AND ALL OTHER COMMERCIAL DAMAGES OR LOSSES, EVEN IF SUCH PARTY SHALL HAVE BEEN INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. THIS LIMITATION OF LIABILITY SHALL NOT APPLY TO LIABILITY FOR DEATH OR PERSONAL INJURY RESULTING FROM SUCH PARTY'S NEGLIGENCE TO THE EXTENT APPLICABLE LAW PROHIBITS SUCH LIMITATION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS EXCLUSION AND LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU.

10. U.S. GOVERNMENT END USERS.

The Covered Code is a "commercial item," as that term is defined in 48 C.F.R. 2.101 (Oct. 1995), consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (Sept. 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4 (June 1995), all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

11. MISCELLANEOUS.

This License represents the complete agreement concerning subject matter hereof. If any provision of this License is held to be unenforceable, such provision shall be reformed only to the extent necessary to make it enforceable. This License shall be governed by Georgia law provisions (except to the extent applicable law, if any, provides otherwise), excluding its conflict-of-law provisions. With respect to disputes in which at least one party is a citizen of, or an entity chartered or registered to do business in the United States of America, Any litigation relating to this License shall be subject to the jurisdiction of the Federal Courts of the Northern District of Georgia and/or the state courts of Gwinnett County, Georgia, with the losing party responsible for costs, including without limitation, court costs and reasonable attorneys' fees and expenses. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter shall not apply to this License.

12. RESPONSIBILITY FOR CLAIMS.

As between Initial Developer and the Contributors, each party is responsible for claims and damages arising, directly or indirectly, out of its utilization of rights under this License and You agree to work with Initial Developer and Contributors to distribute such responsibility on an equitable basis. Nothing herein is intended or shall be deemed to constitute any admission of liability.

13. MULTIPLE-LICENSED CODE.

Initial Developer may designate portions of the Covered Code as "Multiple-Licensed". "Multiple-Licensed" means that the Initial Developer permits you to utilize portions of the Covered Code under Your choice of the InterBase Public License or the alternative licenses, if any, specified by the Initial Developer in the file described in Exhibit A.

EXHIBIT A - InterBase Public License.

""The contents of this file are subject to the InterBase Public License Version 1.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at <http://www.interbase.com/IPL.html>

Software distributed under the License is distributed on an "AS IS" basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing rights and limitations under the License.

The Original Code was created by InterBase Software Corp and its successors.

Portions created by Borland/Inprise are Copyright (C) Borland/Inprise. All Rights Reserved.

Contributor(s): _____.

AMENDMENTS

I. InterBase and logo. This License does not grant any rights to use the trademarks "InterBase", "Java" or "JavaScript" even if such marks are included in the Original Code or Modifications.

II. Trademark Usage.

II.1. Advertising Materials. All advertising materials mentioning features or use of the covered Code must display the following acknowledgement: "This product includes software developed by Inprise Corporation. "

II.2. Endorsements. The names "InterBase," "Inprise," and "Borland" must not be used to endorse or promote Contributor Versions or Larger Works without the prior written permission of InterBase.

II.3. Product Names. Contributor Versions and Larger Works may not be called "InterBase" or "InterBase" nor may the word "InterBase" appear in their names without the prior written permission of Inprise.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies
of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts
as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence
the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages—typically libraries—of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire

combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) The modified work must itself be a software library.
- b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.
- d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an

application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

- a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)
 - b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.
 - c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.
 - d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.
 - e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.
- For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

- a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.
 - b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.
8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

MICROSOFT SOFTWARE LICENSE TERMS FOR:

Windows® Embedded POSReady 2009

These license terms are an agreement between you and SEIKO EPSON CORPORATION. Please read them. They apply to the software included on this device. The software also includes any separate media on which you received the software.

The software on this device includes software licensed from Microsoft Corporation or its affiliate.

The terms also apply to any Microsoft

- Updates,
- Supplements,
- Internet-based services, and
- Support services

for this software, unless other terms accompany those items. If so, those terms apply. If you obtain updates or supplements directly from Microsoft, then Microsoft, and not SEIKO EPSON CORPORATION, licenses those to you.

As described below, using some features also operates as your consent to the transmission of certain standard computer information for Internet-based services.

By using the software, you accept these terms. If you do not accept them, do not use or copy the software. Instead, contact SEIKO EPSON CORPORATION to determine its return policy for a refund or credit.

If you comply with these license terms, you have the rights below.

1. Use Rights

You may use the software on the device with which you acquired the software.

2. Additional Licensing Requirements and/or Use Rights

a. Specific Use. SEIKO EPSON CORPORATION designed this device for a Point Of Sale Application. You may only use the software for that use.

“POS Application” means a software application which provides only the following functions to:

- i. process sales and service transactions, scan and track inventory, record and/or transmit customer information, and perform related management functions; and/or
- ii. provide information directly and indirectly to customers about products and services available.

b. Other Software. You may use other programs with the software as long as the other programs

- i. directly support the manufacturer's specific use for the device, or
- ii. provide system utilities, resource management, or anti-virus or similar protection.

Software that provides consumer or business tasks or processes may not be run on the device. This includes email, word processing, spreadsheet, database, networking/internet browsing, scheduling and personal finance software. The device may use terminal services protocols to access such software running on a server.

c. WIN PE Component. You may use the Microsoft® Windows® Pre-installation Environment component (“WinPE Component”) only for your internal use and solely for purposes of installing the Software on point of service device. During installation you may use the WinPE component and the set-up components included in the Software to modify the Software to do the following:

- i. install device drivers for known device classes that are not supported by the WinPE Component and/or the set-up components included in the Software; and
- ii. add unattended.xml and/or driverinstall.xml files to the setup folder of the Software and the files referred to in unattended.xml and/or driverinstall.xml files to enable unattended mode set up of the Software.

d. Device Connections

- i. You may use terminal services protocols to connect the device to another device running business task or processes software such as email, word processing, scheduling or spreadsheets.
- ii. You may allow up to 10 other devices to access the software to use

- File Services,
- Print Services,
- Internet Information Services, and
- Remote access (including connection sharing).

The 10 connection limit applies to devices that access the software indirectly through “multiplexing” or other software or hardware that pools connections. You may use unlimited inbound connections at any time via TCP/IP.

e. **FBRe seal**

- i. This Product includes tools known as FBRe seal.
- ii. Enterprise Customers are permitted to use FBRe seal on the Image provided by SEIKO EPSON CORPORATION or on the Embedded Application and to replicate the Image to match the number of runtime licenses purchased by that Enterprise Customer. The Image created by FBRe seal may only be installed onto Embedded Systems that already bear the COA for that Licensed Product.

3. Scope of License. The software is licensed, not sold. This agreement only gives you some rights to use the software. SEIKO EPSON CORPORATION and Microsoft reserve all other rights. Unless applicable law gives you more rights despite this limitation, you may use the software only as expressly permitted in this agreement. In doing so, you must comply with any technical limitations in the software that allow you to use it only in certain ways. For more information, see the software documentation or contact SEIKO EPSON CORPORATION. Except and only to the extent permitted by applicable law despite these limitations, you may not:

- Work around any technical limitations in the software;
- Reverse engineer, decompile or disassemble the software;
- Make more copies of the software than specified in this agreement;
- Publish the software for others to copy;
- Rent, lease or lend the software; or
- Use the software for commercial software hosting services.

Except as expressly provided in this agreement, rights to access the software on this device do not give you any right to implement Microsoft patents or other Microsoft intellectual property in software or devices that access this device.

You may use remote access technologies in the software such as Remote Desktop to access the software remotely from another device. You are responsible for obtaining any licenses required for use of these protocols to access other software.

- a. **Remote Boot Feature.** If SEIKO EPSON CORPORATION enabled the device Remote Boot feature of the software, you may
 - use the Remote Boot Installation Service (RBIS) tool only to install one copy of the software on your server and to deploy the software on licensed devices as part of the Remote Boot process; and
 - use the Remote Boot Installation Service only for deployment of the software to devices as part of the Remote Boot process; and
 - download the software to licensed devices and use it on them.

For more information, please refer to the device documentation or contact SEIKO EPSON CORPORATION.

b. **Internet-Based Services.** Microsoft provides Internet-based services with the software. Microsoft may change or cancel them at any time.

- i. **Consent for Internet-Based Services.** The software features described below connect to Microsoft or service provider computer systems over the Internet. In some cases, you will not receive a separate notice when they connect. You may switch off these features or not use them. For more information about these features, visit

<http://www.microsoft.com/windowsxp/downloads/updates/sp2/docs/privacy.msp>.

By using these features, you consent to the transmission of this information. Microsoft does not use the information to identify or contact you.

ii. **Computer Information.** The following features use Internet protocols, which send to the appropriate systems computer information, such as your Internet protocol address, the type of operating system, browser and name and version of the software you are using, and the language code of the device where you installed the software. Microsoft uses this information to make the Internet-based services available to you.

(1) **Windows Update Feature.** You may connect new hardware to the device where you installed the software. Your device may not have the drivers needed to communicate with that hardware. If so, the update feature of the software can obtain the correct driver from Microsoft and install it on your device. You can switch off this update feature.

(2) **Web Content Features.** Features in the software can retrieve related content from Microsoft and provide it to you. To provide the content, these features send to Microsoft the type of operating system, name and version of the software you are using, type of browser and language code of the device where the software was installed. Examples of these features are clip art, templates, online training, online assistance and Appshelp. These features only operate when you activate them. You may choose to switch them off or not use them.

(3) **Digital Certificates.** The software uses digital certificates. These digital certificates confirm the identity of Internet users sending X.509 standard encrypted information. The software retrieves certificates and updates certificate revocation lists. These security features operate only when you use the Internet.

(4) **Auto Root Update.** The Auto Root Update feature updates the list of trusted certificate authorities. You can switch off the Auto Root Update feature.

(5) **Windows Media Player.** When you use Windows Media Player, it checks with Microsoft for

- compatible online music services in your region;
- new versions of the player; and
- codecs if your device does not have the correct ones for playing content.

You can switch off this feature. For more information, go to <http://microsoft.com/windows/windowsmedia/mp10/privacy.aspx>.

(6) **Windows Media Digital Rights Management.** Content owners use Windows Media digital rights management technology (WMDRM) to protect their intellectual property, including copyrights. This software and third party software use WMDRM to play and copy WMDRM-protected content. If the software fails to protect the content, content owners may ask Microsoft to revoke the software's ability to use WMDRM to play or copy protected content. Revocation does not affect other content. When you download licenses for protected content, you agree that Microsoft may include a revocation list with the licenses. Content owners may require you to upgrade WMDRM to access their content. Microsoft software that includes WMDRM will ask for your consent prior to the upgrade. If you decline an upgrade, you will not be able to access content that requires the upgrade. You may switch off WMDRM features that access the Internet. When these features are off, you can still play content for which you have a valid license.

iii. **Misuse of Internet-based Services.** You may not use these services in any way that could harm them or impair anyone else's use of them. You may not use the services to try to gain unauthorized access to any service, data, account or network by any means.

4. **Windows Update Agent (also known as Software Update Services).** The software on the device includes Windows Update Agent ("WUA") functionality that may enable your device to connect to and access updates ("Windows Updates") from a server installed with the required server component. Without limiting any other disclaimer in this Microsoft Software License Terms or any EULA accompanying a Windows Update, you acknowledge and agree that no warranty is provided by MS, Microsoft Corporation or their affiliates with respect to any Windows Update that you install or attempt to install on your device.

5. **Product Support.** Contact SEIKO EPSON CORPORATION for support options. Refer to the support number provided with the device.

6. **Backup Copy.** You may make one backup copy of the software. You may use it only to reinstall the software on the device.

7. **Proof of License.** If you acquired the software on the device, or on a disc or other media, a genuine Certificate of Authenticity label with a genuine copy of the software identifies licensed software. To be valid, this label must be affixed to the device, or included on or in SEIKO EPSON CORPORATION's software packaging. If you receive the label separately, it is not valid. You should keep the label on the

device or packaging to prove that you are licensed to use the software. To identify genuine Microsoft software, see <http://www.howtotell.com>.

8. Transfer to a Third Party

You may transfer the software only with the device, the Certificate of Authenticity label, and these license terms directly to a third party. Before the transfer, that party must agree that these license terms apply to the transfer and use of the software. You may not retain any copies of the software including the backup copy.

9. Not Fault Tolerant. The software is not fault tolerant. SEIKO EPSON CORPORATION installed the software on the device and is responsible for how it operates on the device.

10. Restricted Use

The Microsoft software was designed for systems that do not require fail-safe performance. You may not use the Microsoft software in any device or system in which a malfunction of the software would result in foreseeable risk of injury or death to any person. This includes operation of nuclear facilities, aircraft navigation or communication systems and air traffic control.

11. No Warranties for the Software

The software is provided "as is". You bear all risks of using it. Microsoft gives no express warranties, guarantees or conditions. Any warranties you receive regarding the device or the software do not originate from, and are not binding on, Microsoft or its affiliates. When allowed by your local laws, SEIKO EPSON CORPORATION and Microsoft exclude implied warranties of merchantability, fitness for a particular purpose and non-infringement.

12. Liability Limitations

You can recover from Microsoft and its affiliates only direct damages up to \$250.00. You cannot recover any other damages, including consequential, lost profits, special, indirect or incidental damages.

This limitation applies to:

- **Anything related to the software, services, content (including code) on third party internet sites, or third party programs, and**
- **Claims for breach of contract, breach of warranty, guarantee or condition, strict liability, negligence, or other tort to the extent permitted by applicable law.**

It also applies even if Microsoft should have been aware of the possibility of the damages. The above limitation may not apply to you because your country may not allow the exclusion or limitation of incidental, consequential or other damages.

13. Export Restrictions

The software is subject to United States export laws and regulations. You must comply with all domestic and international export laws and regulations that apply to the software. These laws include restrictions on destinations, end users and end use. For additional information, see www.microsoft.com/exporting.

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制 - 注意 -

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
- (2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4)運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6)エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

FAQ エプソンなら購入後も安心、皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。
<http://www.epson.jp/faq/>

●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-7020

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8525へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南米町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

*一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先(購入ガイドインフォメーション)

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料0120-545-101)でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDD株式会社の電話サービスKDD光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけいただけますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

